

令和5年度 第1回

杉並区区政モニターアンケート
「景観及び自転車活用の現状」について

集計結果報告書



令和5年7月実施

杉並区総務部区政相談課

「景観及び自転車活用の現状」について

調査の概要

1 調査の目的

区では、令和5年度に「杉並区景観計画」の改定及び「自転車活用推進計画」の策定を予定しています。このことに伴い、今後の検討の参考とするため、景観に関する意識及び自転車活用の現状等についてアンケートを行うことにした。

2 調査期間

令和5年7月7日～令和5年7月31日

3 対象者(区政モニター)

200人

4 回答者数

174人(=n) 回答率87.0%

5 回答者構成

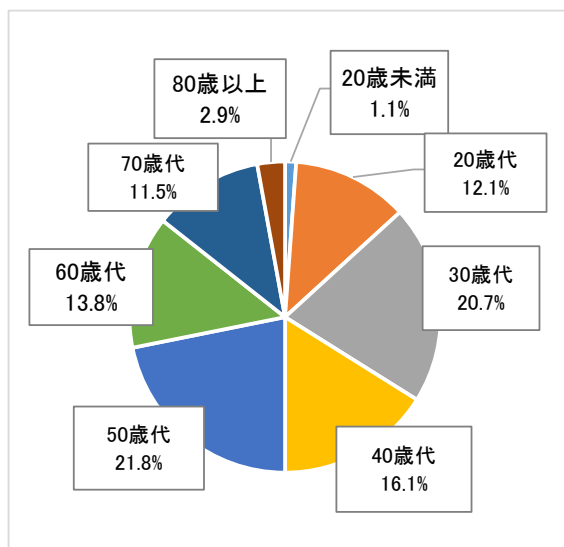
単位:人

〈年代別構成〉	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	合計
人数	2	21	36	28	38	24	20	5	174
割合	1.1%	12.1%	20.7%	16.1%	21.8%	13.8%	11.5%	2.9%	100%

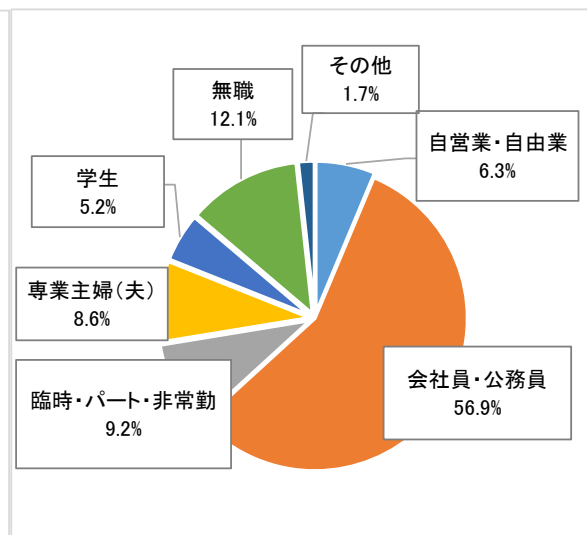
単位:人

〈職業別構成〉	自営業・自由業	会社員・公務員	臨時・パート・非常勤	専業主婦(夫)	学生	無職	その他	合計
人数	11	99	16	15	9	21	3	174
割合	6.3%	56.9%	9.2%	8.6%	5.2%	12.1%	1.7%	100%

〈年代別構成〉



〈職業別構成〉



〈居住地別構成〉

地域名	住居表示の町名	人数	割合
1 井草地域	井草、上井草、下井草	15	8.6%
2 西荻窪地域	上荻、松庵、善福寺、西荻北、西荻南	27	15.5%
3 荻窪地域	天沼、今川、荻窪、清水、本天沼、南荻窪、桃井	39	22.4%
4 阿佐谷地域	阿佐谷北、阿佐谷南、成田西、成田東	27	15.5%
5 高円寺地域	梅里、高円寺北、高円寺南、堀ノ内、松ノ木、和田	18	10.3%
6 高井戸地域	上高井戸、久我山、下高井戸、高井戸西、高井戸東、浜田山、宮前	33	19.0%
7 方南・和泉地域	和泉、永福、大宮、方南	15	8.6%
合 計		174	100%

◆基本事項についてお聞きします。

問1 あなたの年齢をお答えください。

問2 あなたの職業をお答えください。

問3 あなたのお住まいの地域をお答えください。

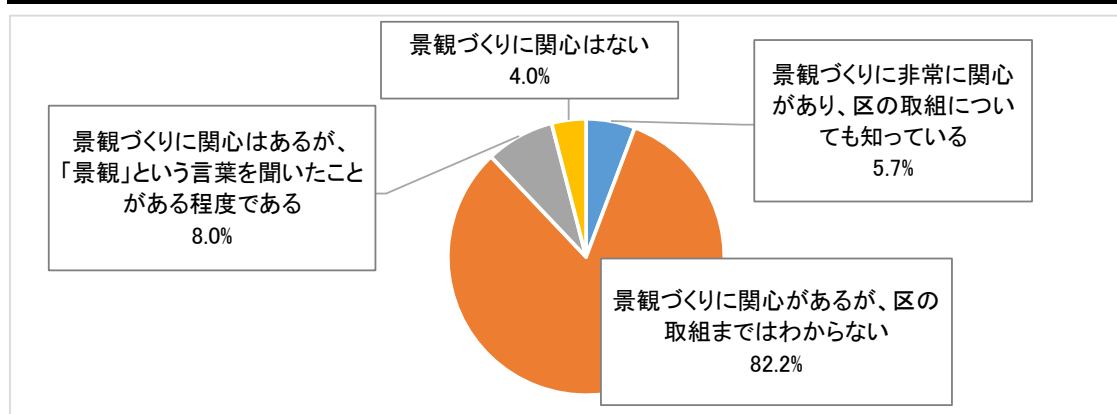
※問1～問3の結果については、上記『調査の概要「5 回答者構成」』のとおり

◇《景観》について

問4 杉並区では、良好で美しいまちなみや景観をつくるため、これまでも条例を設置し、計画に基づき景観づくりを進めてきました。あなたは、区の景観づくりについてどのくらい関心がありますか。(○は1つ) 必須

n= 174

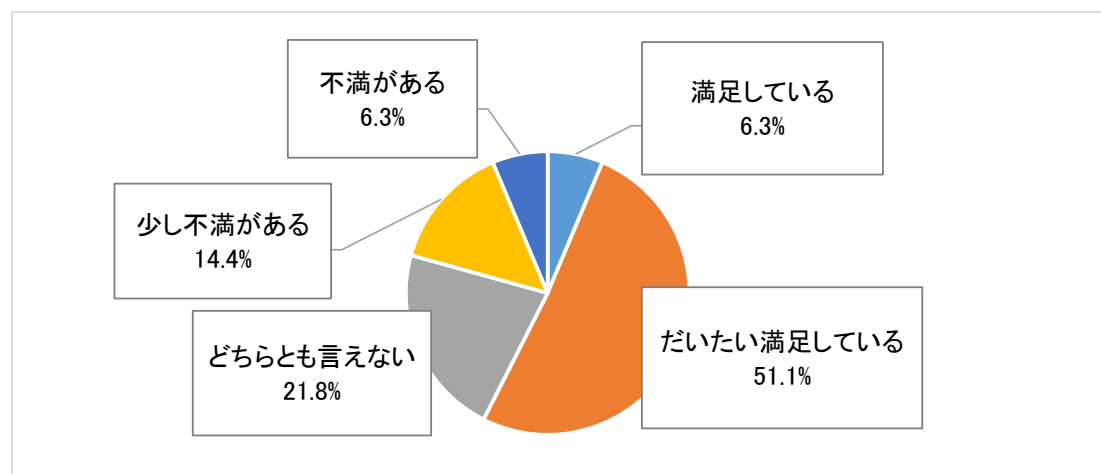
	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
景観づくりに非常に関心があり、区の実施についても知っている	10	5.7%	0	3	7	0
景観づくりに関心はあるが、区の実施まではわからない	143	82.2%	16	52	51	24
景観づくりに関心はあるが、「景観」という言葉を聞いたことがある程度である	14	8.0%	2	8	3	1
景観づくりに関心はない	7	4.0%	5	1	1	0
合計	174	100%	23	64	62	25



問5 あなたは、あなたのお住まいの地域の景観に満足していますか。(○は1つだけ) 必須

n= 174

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
満足している	11	6.3%	3	4	3	1
だいたい満足している	89	51.1%	15	31	29	14
どちらとも言えない	38	21.8%	3	14	13	8
少し不満がある	25	14.4%	2	11	12	0
不満がある	11	6.3%	0	4	5	2
合計	174	100%	23	64	62	25



問5-1 (問5で「どちらとも言えない」または「少し不満がある」または「不満がある」と回答した方に)あなたのお住まいの地域の景観のどのような点に不満がありますか。(該当するものすべてに○)

n= 74

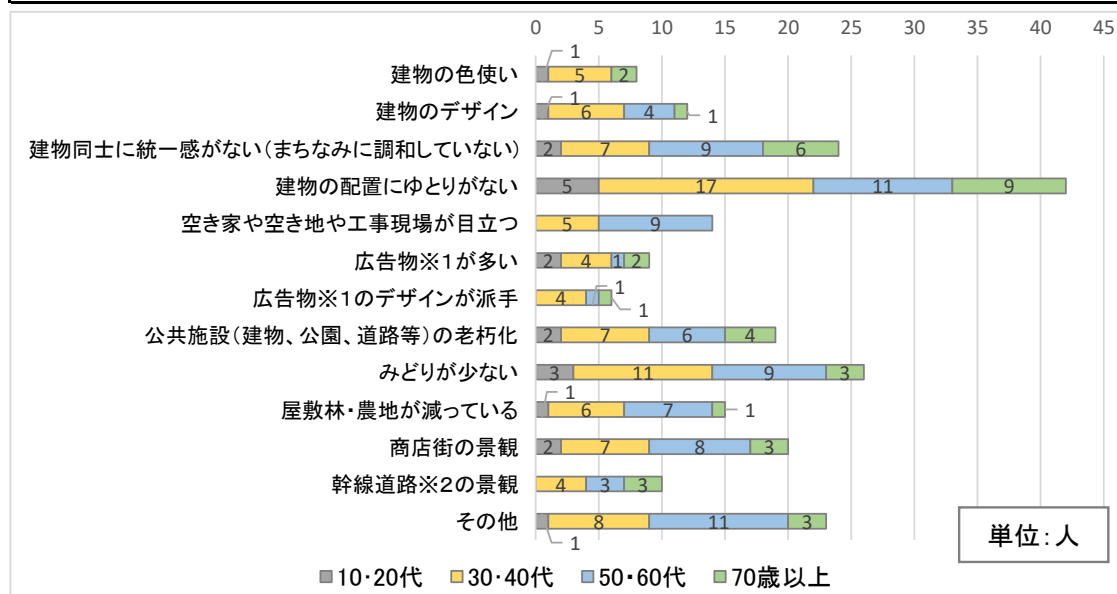
	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
	人数	割合				
建物の色使い	8	10.8%	1	5	0	2
建物のデザイン	12	16.2%	1	6	4	1
建物同士に統一感がない(まちなみに調和していない)	24	32.4%	2	7	9	6
建物の配置にゆとりがない	42	56.8%	5	17	11	9
空き家や空き地や工事現場が目立つ	14	18.9%	0	5	9	0
広告物 ^{※1} が多い	9	12.2%	2	4	1	2
広告物 ^{※1} のデザインが派手	6	8.1%	0	4	1	1
公共施設(建物、公園、道路等)の老朽化	19	25.7%	2	7	6	4
みどりが少ない	26	35.1%	3	11	9	3
屋敷林・農地が減っている	15	20.3%	1	6	7	1
商店街の景観	20	27.0%	2	7	8	3
幹線道路 ^{※2} の景観	10	13.5%	0	4	3	3
その他	23	31.1%	1	8	11	3

※1 広告物:屋外に表示・掲出する看板や広告等

※2 幹線道路:都道(環七通り、環八通り、青梅街道等)や国道(甲州街道)といった広域をつなぐ道路。比較的広い大きな道路。

その他:

- ・個人の住宅の大きな木は手入れが難しく、金銭的なこと植木屋さんの予定などでなかなか手入れができていないことがある。
- ・生活道路上に植木が大きくはみ出して歩行者や車の通行の妨げになる所が散見され、景観上も見苦しい。
- ・緑道が勝手に寸断され個人宅の自転車置き場になっている。
- ・電柱と電線。
- ・ハトのフンやカラスによるゴミのまき散らしが散見される。
- ・ゴミが多い。カラスなどが散らかしている。
- ・ごみ置き場が汚い。
- ・敷地延長の区画(旗竿地)が増えている。
- ・人が住んではいないものの手入れがされていない老朽化の進む住宅。



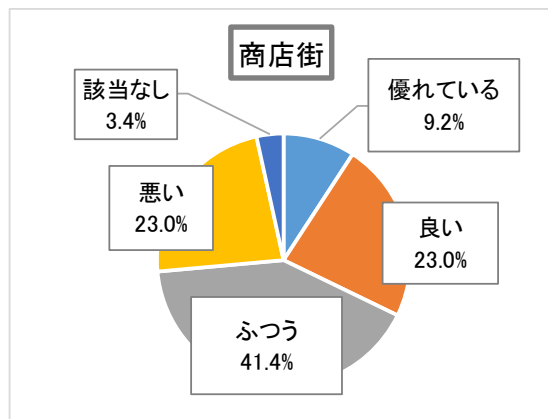
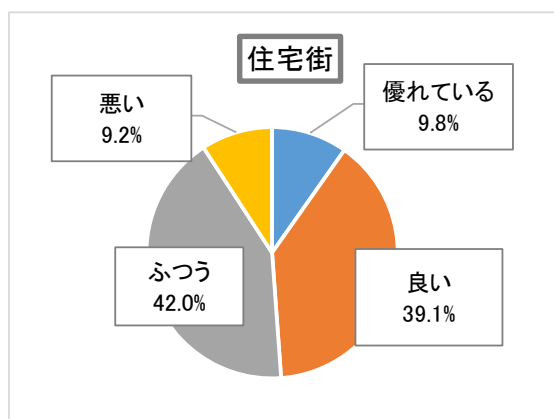
問6 あなたのお住まいの地域の次の場所の景観について、どのように思いますか。(各項目に○は1つだけ) 必須

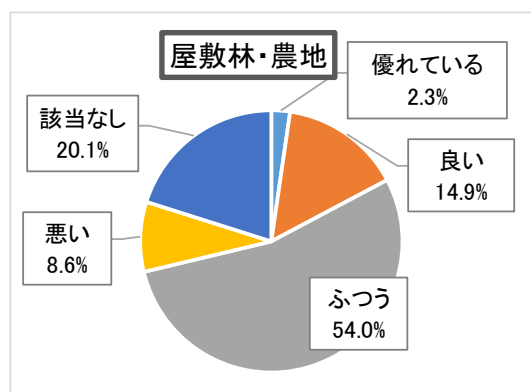
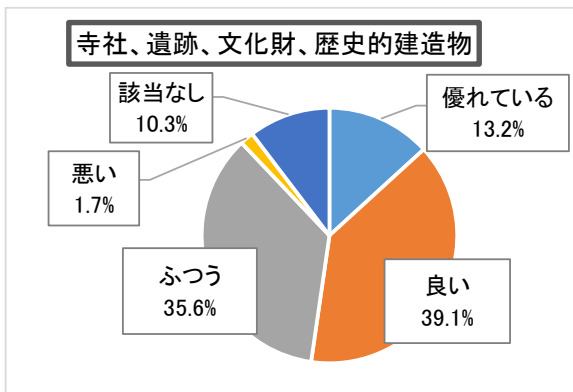
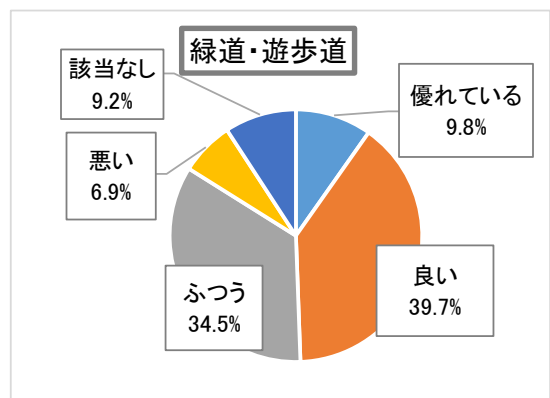
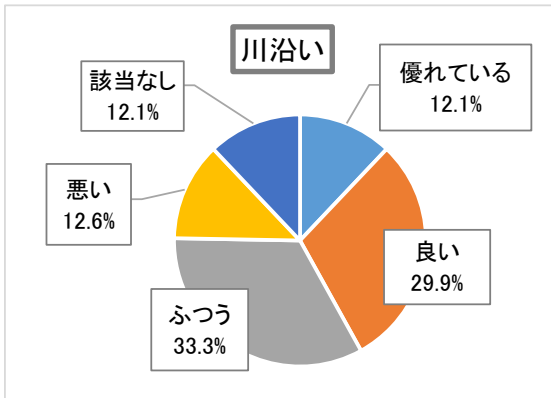
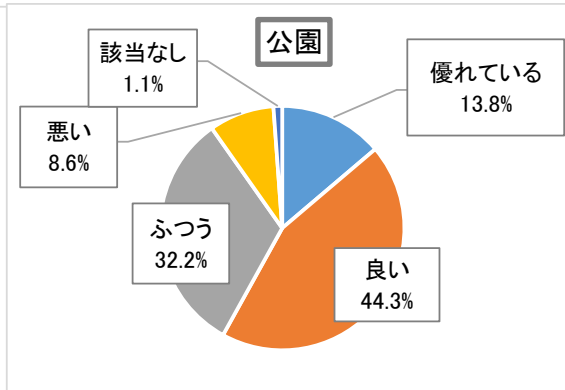
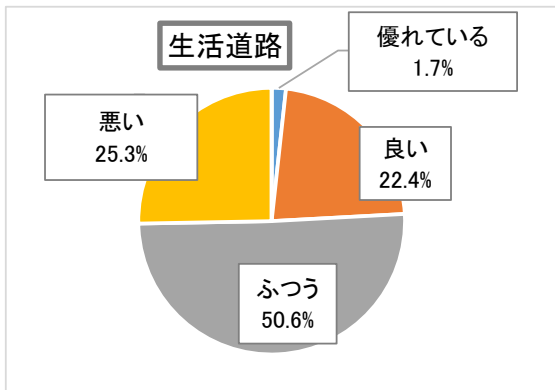
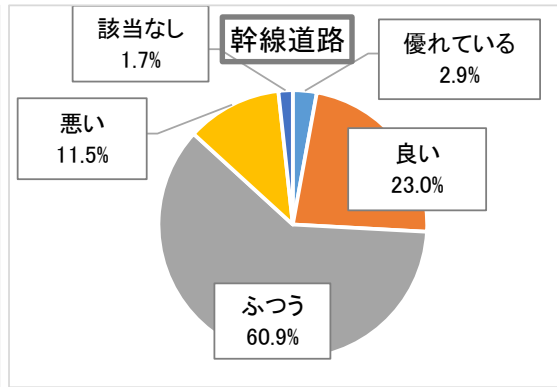
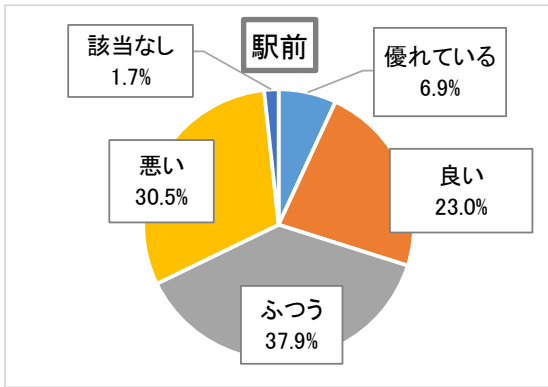
n= 174

場 所		優れている	良い	ふつう	悪い	該当なし
住宅街	人数	17	68	73	16	0
	割合	9.8%	39.1%	42.0%	9.2%	0.0%
商店街	人数	16	40	72	40	6
	割合	9.2%	23.0%	41.4%	23.0%	3.4%
駅前	人数	12	40	66	53	3
	割合	6.9%	23.0%	37.9%	30.5%	1.7%
幹線道路※1	人数	5	40	106	20	3
	割合	2.9%	23.0%	60.9%	11.5%	1.7%
生活道路※2	人数	3	39	88	44	0
	割合	1.7%	22.4%	50.6%	25.3%	0.0%
公園	人数	24	77	56	15	2
	割合	13.8%	44.3%	32.2%	8.6%	1.1%
川沿い	人数	21	52	58	22	21
	割合	12.1%	29.9%	33.3%	12.6%	12.1%
緑道・遊歩道	人数	17	69	60	12	16
	割合	9.8%	39.7%	34.5%	6.9%	9.2%
寺社、遺跡、文化財、歴史的建造物	人数	23	68	62	3	18
	割合	13.2%	39.1%	35.6%	1.7%	10.3%
屋敷林・農地	人数	4	26	94	15	35
	割合	2.3%	14.9%	54.0%	8.6%	20.1%

※1幹線道路:都道(環七通り、環八通り、青梅街道等)や国道(甲州街道)といった広域をつなぐ道路。比較的広い大きな道路。

※2生活道路:日常的に利用する道路。幹線道路より細い区道など。





問7 あなたは、どのような景観が好ましいと思いますか。(〇は3つまで)

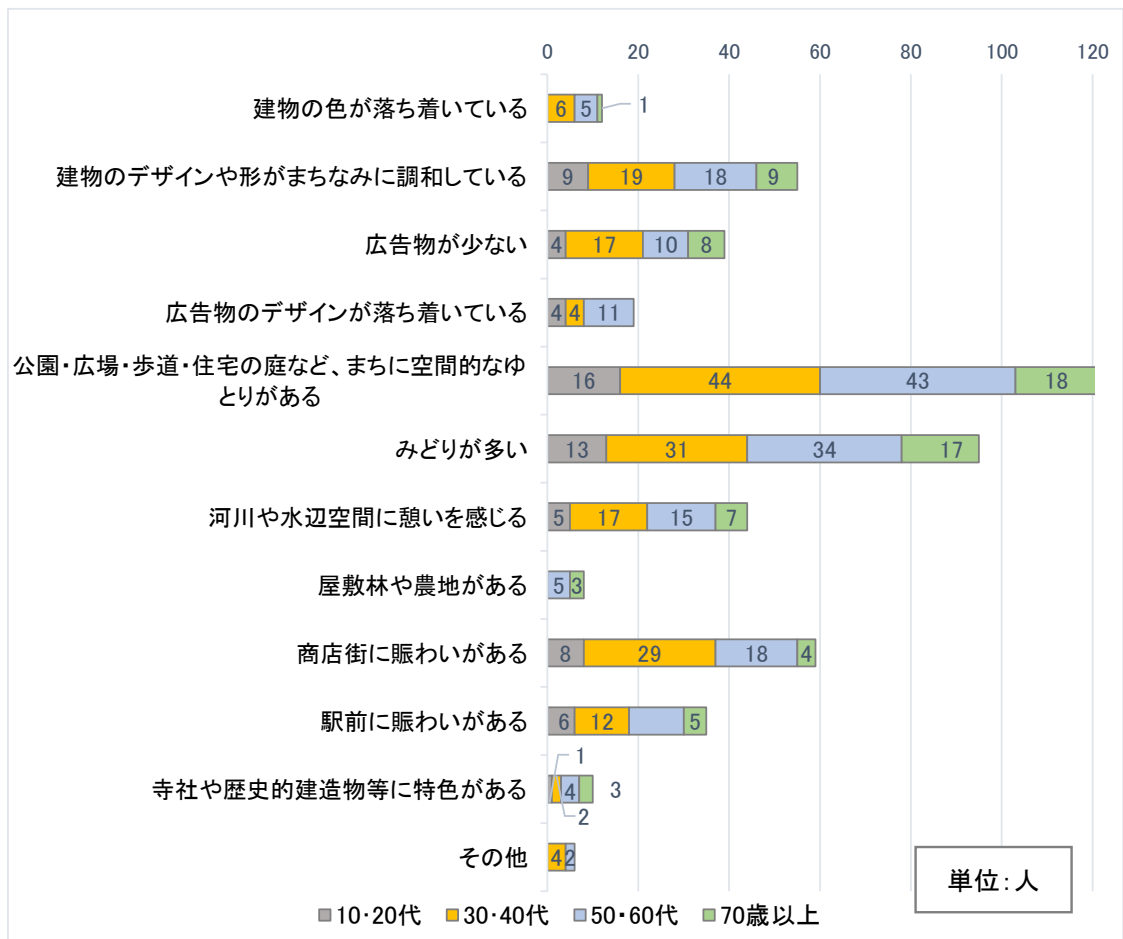
必須

n=174

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
建物の色が落ち着いている	12	6.9%	0	6	5	1
建物のデザインや形がまちなみに調和している	55	31.6%	9	19	18	9
広告物が少ない	39	22.4%	4	17	10	8
広告物のデザインが落ち着いている	19	10.9%	4	4	11	0
公園・広場・歩道・住宅の庭など、まさに空間的なゆとりがある	121	69.5%	16	44	43	18
みどりが多い	95	54.6%	13	31	34	17
河川や水辺空間に憩いを感じる	44	25.3%	5	17	15	7
屋敷林や農地がある	8	4.6%	0	0	5	3
商店街に賑わいがある	59	33.9%	8	29	18	4
駅前に賑わいがある	35	20.1%	6	12	12	5
寺社や歴史的建造物等に特色がある	10	5.7%	1	2	4	3
その他	6	3.4%	0	4	2	0

その他:

- ・高い建物が少ない、道幅が広い等。
- ・電柱・電線が少ない、余白が多い景観。
- ・清潔さが保たれている。
- ・交通量を住人にとって、安心感のある量に制御する。
- ・吸いがらを含め、ゴミが落ちていない。
- ・老朽化の進む施設や建物などは適宜建て直しをおこなわれている景観が好ましいと感じる。

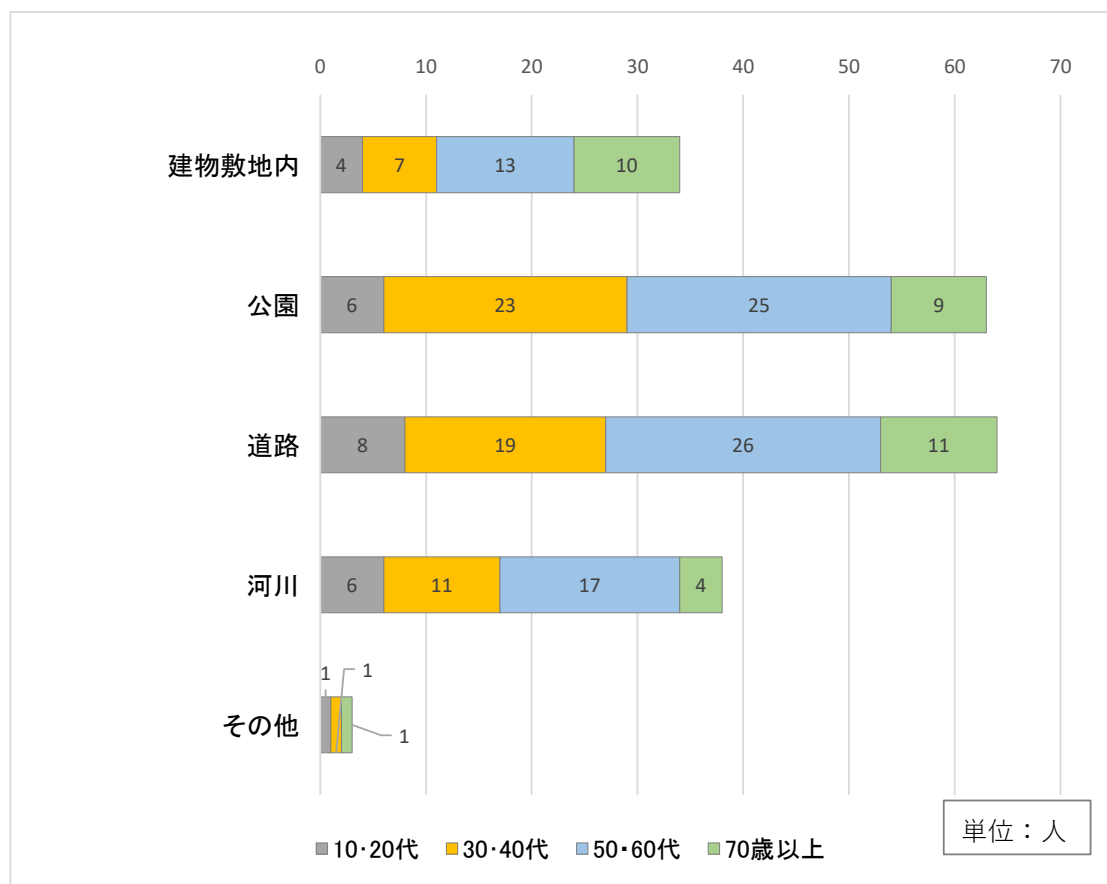


問7-1 (問7で「みどりが多い」と回答した方に)
 どこのみどりが多いと景観として好ましいですか。(該当するものすべて)

n = 95

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
	人数	割合				
建物敷地内	34	35.8%	4	7	13	10
公園	63	66.3%	6	23	25	9
道路	64	67.4%	8	19	26	11
河川	38	40.0%	6	11	17	4
その他	3	3.2%	1	1	0	1

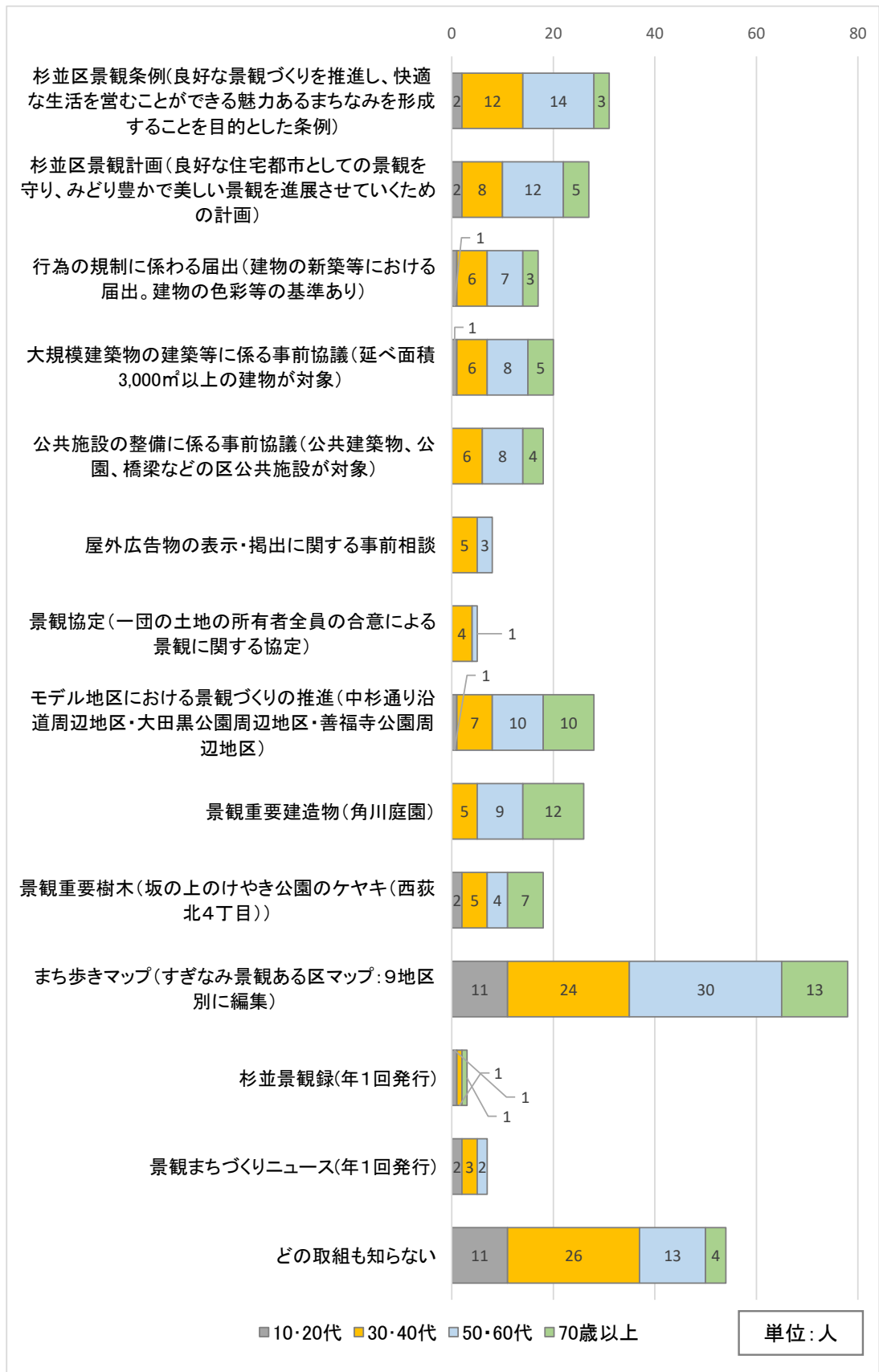
その他：駅前、駅周辺、図書館



問8 良好な景観づくりのため、区では様々な取組を行っています。区の現在の各取組について、あなたが知っているものを教えてください。(該当するもの全てに○) 必須

n= 174

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
	数	割合				
杉並区景観条例(良好な景観づくりを推進し、快適な生活を営むことができる魅力あるまちなみを形成することを目的とした条例)	31	17.8%	2	12	14	3
杉並区景観計画(良好な住宅都市としての景観を守り、みどり豊かで美しい景観を進展させていくための計画)	27	15.5%	2	8	12	5
行為の規制に係わる届出(建物の新築等における届出。建物の色彩等の基準あり)	17	9.8%	1	6	7	3
大規模建築物の建築等に係る事前協議(延べ面積3,000㎡以上の建物が対象)	20	11.5%	1	6	8	5
公共施設の整備に係る事前協議(公共建築物、公園、橋梁などの区公共施設が対象)	18	10.3%	0	6	8	4
屋外広告物の表示・掲出に関する事前相談	8	4.6%	0	5	3	0
景観協定(一団の土地の所有者全員の合意による景観に関する協定)	5	2.9%	0	4	1	0
モデル地区における景観づくりの推進(中杉通り沿道周辺地区・大田黒公園周辺地区・善福寺公園周辺地区)	28	16.1%	1	7	10	10
景観重要建造物(角川庭園)	26	14.9%	0	5	9	12
景観重要樹木(坂の上のけやき公園のケヤキ(西荻北4丁目))	18	10.3%	2	5	4	7
まち歩きマップ(すぎなみ景観ある区マップ:9地区別に編集)	78	44.8%	11	24	30	13
杉並景観録(年1回発行)	3	1.7%	1	1	0	1
景観まちづくりニュース(年1回発行)	7	4.0%	2	3	2	0
どの取組も知らない	54	31.0%	11	26	13	4



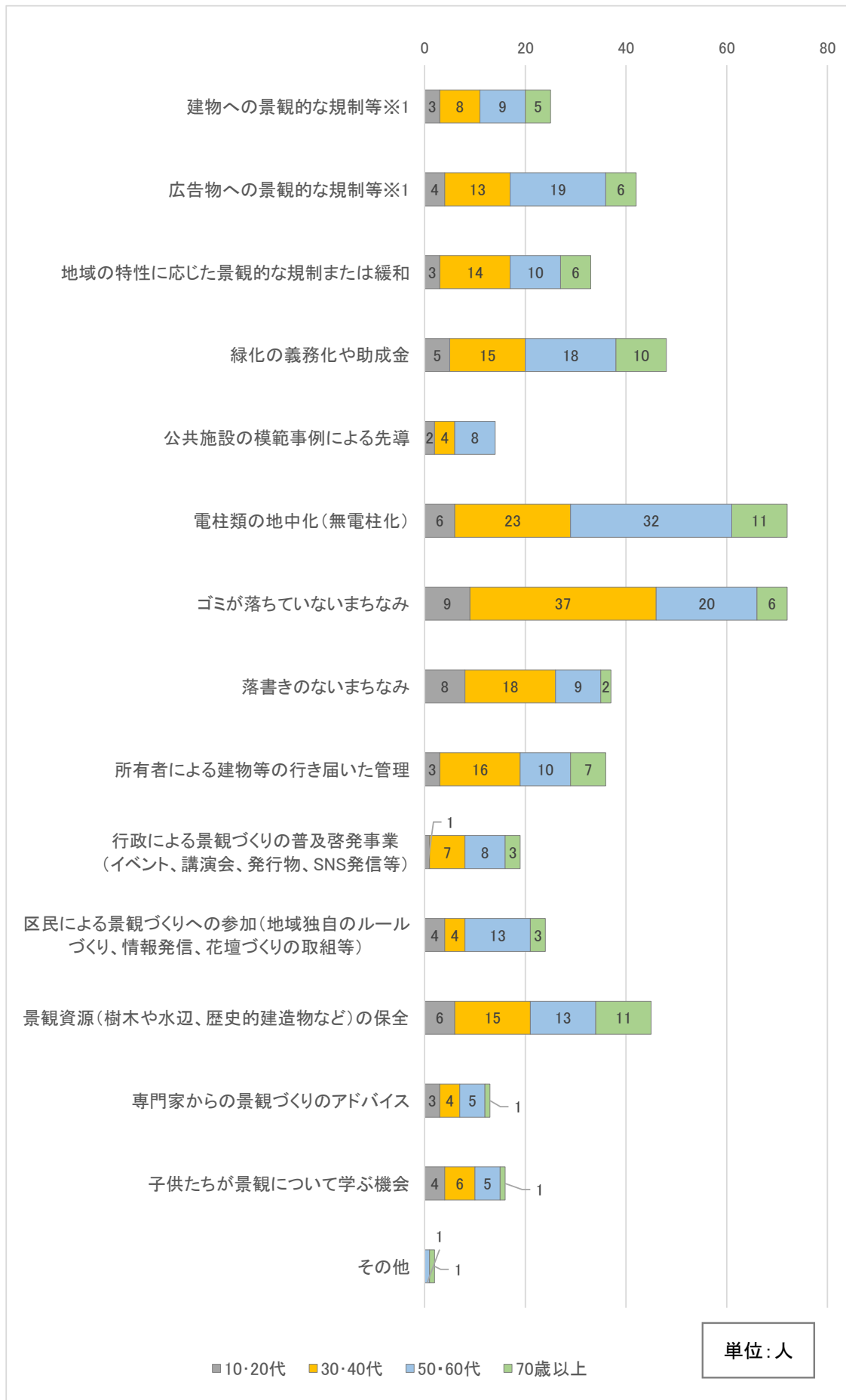
問9 あなたは、杉並区の景観を良くするために、何が重要だと思いますか。(〇は3つまで) 必須

n= 174

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
	件数	割合				
建物への景観的な規制等※1	25	14.4%	3	8	9	5
広告物への景観的な規制等※1	42	24.1%	4	13	19	6
地域の特性に応じた景観的な規制または緩和	33	19.0%	3	14	10	6
緑化の義務化や助成金	48	27.6%	5	15	18	10
公共施設の模範事例による先導	14	8.0%	2	4	8	0
電柱類の地中化(無電柱化)	72	41.4%	6	23	32	11
ゴミが落ちていないまちなみ	72	41.4%	9	37	20	6
落書きのないまちなみ	37	21.3%	8	18	9	2
所有者による建物等の行き届いた管理	36	20.7%	3	16	10	7
行政による景観づくりの普及啓発事業(イベント、講演会、発行物、SNS発信等)	19	10.9%	1	7	8	3
区民による景観づくりへの参加(地域独自のルールづくり、情報発信、花壇づくりの取組等)	24	13.8%	4	4	13	3
景観資源(樹木や水辺、歴史的建造物など)の保全	45	25.9%	6	15	13	11
専門家からの景観づくりのアドバイス	13	7.5%	3	4	5	1
子供たちが景観について学ぶ機会	16	9.2%	4	6	5	1
その他	2	1.1%	0	0	1	1

※1景観的な規制等：建物や広告物の色・デザインや、外構、緑化に対する規制や誘導

その他：
 ・公共の場で禁煙の徹底。
 ・空き家が増えており景観が悪い。その対策として、区が改修し利用したい障害者団体へ安く貸して欲しい。(宿泊体験利用の場として利用など)



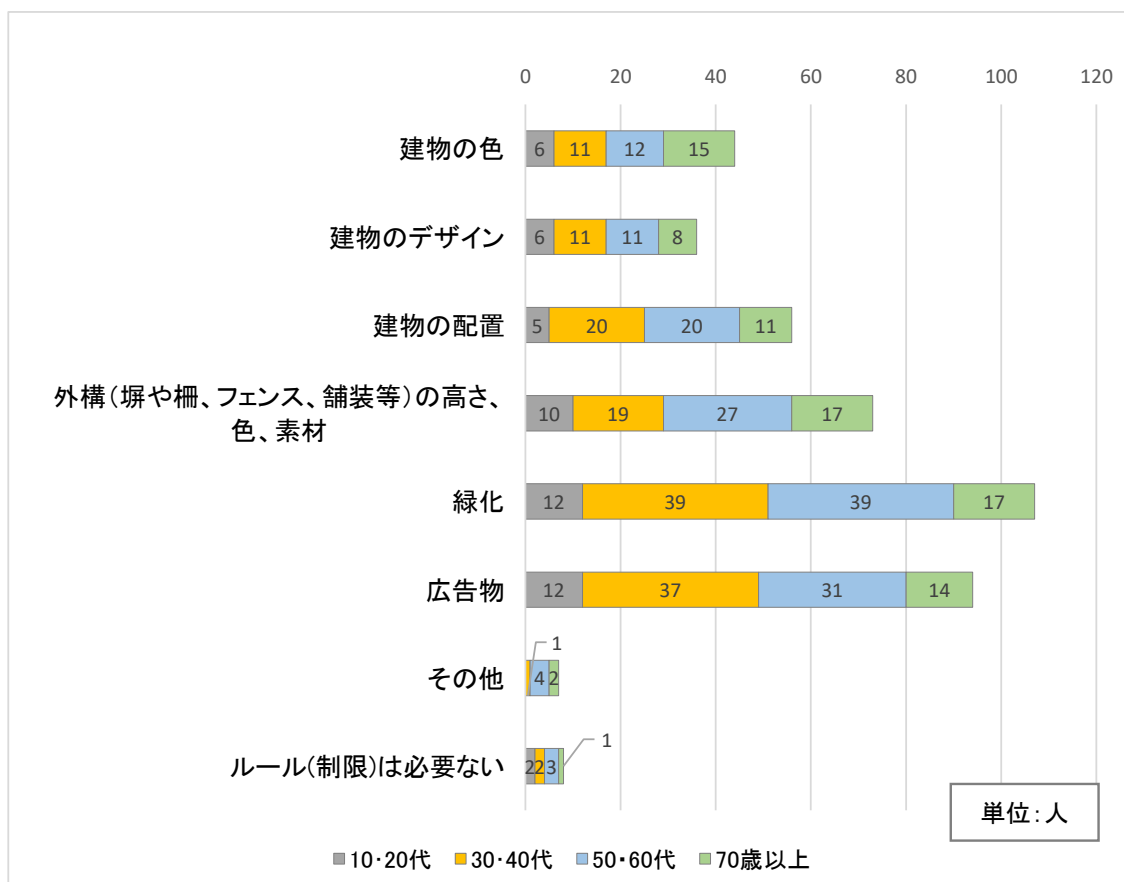
問10 良好な景観づくりのため、ルール(制限)が必要だと思うものを選択してください。(該当するものすべてに○) 必須

n= 174

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
建物の色	44	25.3%	6	11	12	15
建物のデザイン	36	20.7%	6	11	11	8
建物の配置	56	32.2%	5	20	20	11
外構(塀や柵、フェンス、舗装等)の高さ、色、素材	73	42.0%	10	19	27	17
緑化	107	61.5%	12	39	39	17
広告物	94	54.0%	12	37	31	14
その他	7	4.0%	0	1	4	2
ルール(制限)は必要ない	8	4.6%	2	2	3	1

その他:

- ・歩道・車道・自転車道の区別。
- ・ごみ置き場、ゴミ出し施設等の充実。ゴミ捨ての厳罰化。
- ・植木の道路上へのはみ出し。
- ・タバコのポイ捨て禁止や路上喫煙禁止の徹底、ゴミの出し方のルール遵守など、基本的な個々のマナーによるもの。
- ・ペットのルール。
- ・老朽化した建物の建て直し補助。



問11 景観づくりに関して、ご意見やご要望があれば、自由に記入してください。

【みどりについて】

- ・緑化については家の周りには屋敷林や生産緑地もあり、現状は良いと思います。
- ・緑が多く、区政のおかげで神田川の水質が良いので、多くの人の気持ちを和ませていると思います。
- ・杉並区は緑には恵まれていると思います。ただ、景観や商店街など地域による街づくりがしっかり出来ている地域と、そうでない地域に差があるように感じます。それぞれ条件が違うので仕方ない面もあると思いますが、暮らし易さと景観はリンクするものだと思いますので、一人ひとりが意識するような取組みも必要かと思います。
- ・公園や緑、道路など当たり前にある物だと思ってしまうので、景観づくりを推進するための取り組みなどの情報を目にする機会などが増えたら良いなと思いました。
- ・広い屋敷に樹齢の長い立派な樹木があったのに相続や売却で樹木は切れ、その後は小さな家がくっつく様に何軒も建つ。落ち着いた緑も空間も雰囲気のある住宅地の街並みがどんどん緑もない窮屈で高級感のない安っぽい住宅地になっていっていることが不満である。JRに乗って杉並区を見ると学校や寺、神社以外ほとんど木が見えない。もっと樹木の命を守ってもらえないか。
- ・道路沿いにもっと緑を増やしてほしい。近年、夏は日差しがとても強い日が多く、屋外でも建物の周辺でも、樹木を増やすことによって木陰を作ることが大事だと考えている。また、噴水や花壇などのシンボルとなるようなものを公園内などに設置すると良いと感じた。
- ・古くて大きな敷地の空き家なども多く、緑が藪化してしまっている家も見受けられます。道に大きくはみ出している樹木は交通に影響があるので行政による所有者への指導をお願いしたいです。
- ・杉並区景観条例と計画については詳細までは知りませんでした。川沿いの公園や緑化についてはかなり良いと思います。住宅街における公園は老若男女の誰もが行きたいと思う、ゆっくりと座れ緑の多い綺麗で楽しい場所にしていただければと思います。区のレベルは公園と町の景観で判断できます。町中の景観としては区道にもっと樹木を植えて頂きたいと思います。全てのバス停には必ずベンチを設置していただき、日陰になるような樹木を植えて頂きたい。
- ・民有地の緑を増やす。今も緑化計画で定められていると思いますが、普通の住宅では木が一本では義務ではかなり不十分だと思います。敷地が狭ければ壁面緑化の推奨や住宅街に一定の間隔で小さくとも公園(休憩できるベンチと日陰になる一定の高さのある樹木を植える)そのような土地を空き地を区や都が買い取って行うことは難しいでしょうか。
- ・ゴミもなく落書きもなく、快適に暮らしています。定期的に緑のメンテナンスもしていただき、助かっています。桜の老朽化が気になるので植えかえの計画をしてほしいです。また、住宅と隣り合わせの区の緑地に好きなものを植えていい権利があればうれしいです。
- ・引っ越して初めて、以前の環境がいかに心を豊かにしていたのかを気付かされました。気付いていないだけで、実はみどりというのは知らないうちに脳や心に安らぎを与えてくれているため、青梅街道沿いのイチヨウには杉並区への感謝すら覚えます。JR沿いはどうしても雑多になりがちですが、私の生活圏内はキレイに保たれていると感じています。これは区の体制・考え方により保たれてるものだと思いますので、続けていただきたいです。
- ・敷地面積が少ないため仕方ない部分はあるが、接道からの距離、近接家屋の間隔など道路を歩いても圧迫感がある。統一性がなくても良いが空間的にゆとりを持つ必要があると考える。圧迫感を開放するものとして少しの緑化(玄関先など)やブロック塀の撤去などを推奨したい。
- ・河川敷を散歩していると、公共の場で緑が余り管理されていない地域が目につきます。整備されている道路にまで落ち葉があり、自転車で通ると滑って転倒する可能性もあります。高齢者の杖も滑りやすいのでさらに危険かと思います。落ち葉の多い時期は道路の清掃を他の時期以上に行った方が好ましいと感じます。
- ・緑の多い環境は必要だが、個人の管理が十分でなく迷惑することがある。(例えば植木の管理に補助金など出すとか。大きな木などは植木屋さんでしか整備できない)
- ・スモークツリーやメタセコイヤなど、物語性のある木々の存在は広く知らせたいたいものです。

【道路の景観(無電柱化)】

- ・地域により「無電柱化」が最重要であると思います。道幅が狭いので、電柱が無くなればすっきりとした印象になります。
- ・電柱類の地中化は、景観だけでなく交通事故を減らす意味でも是非取り組んで欲しいと思う。建物や広告については違法でなければ個性的なものでも良いと思う。
- ・基本的には住宅街が主であるので、景観というよりは安全面や防犯面が第一と考えます。そのため、建物や外構の制限よりは、安全に通れる道路や電柱などのメンテナンスを継続的に行っていただくことで景観の良さが保たれるのではと思っています。また、一方で駅前や商店街、歴史的建造物や文化施設、公園などは住宅街に調和するというよりはそれぞれの役割に適した景観で、日々の生活の中で快適に利用できる空間であると良いように思います。

- ・近年、台風や豪雨などが多いので、電柱の地中化を行ってほしい。ただ、景観をよくするだけでなく、景観をよくすることによって、防犯、防災、温暖化防止の改善など、プラスアルファになるような総合取組を望む。また、景観とは少し異なるが、モワツとした蒸し暑い空気は汚い感じがする。道路を遮熱性舗装にするなどして、モワツとした感じが減れば、きれいな雰囲気にする空間になるのではと思う。

【道路の景観】

- ・私の住んでいる地域は、歩道が車道と分けられていません。そのため、車、自転車、歩行者がお互い気を付けながら通行せねばならず、また道も狭く双方向で入り組んでいるため、もう少し区画整備をしていただけるとよいかと思えます。
- ・特に歩道に関しては、水道やガス管などの工事に伴う路面補修の際に一部だけ異なる素材になったり、ポコポコと地面が盛り上がりすぎてしまったりするところを、統一感がある仕様できちんと滑らかに整備できるだけでも、街並みがぐっときれいに見えると思います。
- ・古い家の古いブロック塀も景観以前に大きな地震が来たら倒れてくるんじゃないかと危ないと思います。

【害虫・鳥など】

- ・ゴミや汚物が落ちていたりゴミ収集場所にゴキブリが居たりするのが景観的に良く無い上、カラス等の鳥獣害や病気や事故に繋がると思うので清掃に注力して欲しい。
- ・緑化は必要だが、手入れがされていぬ箇所も多く、虫や蚊などが発生し、かえって子供を連れて行きにくい場所もある。
- ・カラスの多すぎるのもどうかと。公園などの張り紙よりも係の方の注意(犬の連れ込み、タバコ、自転車の乗り入れ)などをやるべき。
- ・商店街や駅周辺は、可燃ゴミの日のゴミにネットをかけたり、ハトやカラスを駆除したほうが良い。

【ゴミに関する事】

- ・個人の建物に規制をかけるのは限界がある。新築はともかく、既存については不可能。その前提で街なみを美しく保つには管理だと思ふ。
- ・アパートなどが多い地域のゴミが気になりますが、杉並区以外の地域と比較して駅前や商店街などは努力されているのかゴミなどがきちんと管理されているように思えます。
- ・ポイ捨てをしてはいけませんではなく、ポイ捨てという概念を与えないよう、誰もが利用出来るゴミ箱を多く設置する等、ゴミが落ちていることが珍しいと思われるような環境作りが大切だと思います。
- ・ゴミ屋敷化している家への指導と声掛けをしてほしい。
- ・早朝のゴミ集積所や夏の公衆トイレなど、景観と合わせ臭いも気になる。

【落書きに関する事】

- ・統一感に関する規制などは難しいと思うが、落書きやゴミなど基本的な問題から取り組みが必要だと思う。
- ・イタズラ描きのない、緑地の整った場所にゴミを捨てる人は少ないはず。ゴミを規制するよりも景観を守ることから進めてほしい。
- ・JR線の高架下の落書きが日々気になっています。すでに注意喚起の貼り紙をJRがされていますが、減っていないようなので、規制していただきたいです。

【煙草に関する事】

- ・特にタバコは条例違反なのに、張り紙ばかり。対応の改善を行うべき。

【空き家に関する事】

- ・「空き家」が多い街は景観も悪化するだけでなく、安全ではないと思います。空き家対策、取り組みが必要だと感じます。
- ・建物の老朽化や空き家が景観を大きく損なっている印象です。特に街の顔とも言える駅前商店街のアーケードや店舗の老朽化が酷く、街全体が寂れた印象を与えます。ぜひ再開発等を進め、災害対策の面からも1丁目の木密対策も加速していただきたいです。
- ・住宅街が多い都合上、住宅街の景観が良くなればよいと思いますが、個人の所有物にきびしい規制をかけるのも難しいと思います。実際的には、行政としては公共施設や公園、川沿いなどの共有地から取り組みを進めるのが現実的かなと思いました。他方で、管理されていない空き家が景観を害している場合などでは、空き家対策などと絡めて対処していただくことを希望します。
- ・商店街などで空家が目立つのでそこには規則を作って活気のある街並みを演出していく必要がある。

【街並みの変化に関する事】

- ・住宅街も世代交代が進んでおり、庭付きの1邸が建っていた場所に隙間がほとんどない立地で5邸が建つなど個人宅の緑もかなり減っています。個人宅では仕方がない部分もありますが、地震や火災の面から見ても余白がもったあった方が安全に思えます。法規制的に「今はどうにも触れないところ」について何をどうしていくべきか気になりました。

- ・タワーマンションが林立する街は、空が狭く、風景も細切れになり、また、整然とはしていますが無機質な印象は否めません。高層ビルには、高さ制限を設けてほしいです。
- ・最近マンションが増えてきていると感じているが、住宅街の近くにいきなり高い建物が立つと、周辺との調和を図ることも難しいため、大きなマンションなどはなるべく場所を限って建築すべきである。
- ・景観は地域住民からの意見を尊重しながら進めて欲しい。
- ・景観づくりについての考え方を明確にした方が良いと思います。公共の利益を優先にするのか、個人の利益を優先にするのか、いずれかを強調するとしても程度の問題を考えるべきです。
- ・幼少期のころから過ごす街の景観は記憶に非常に残ります。各街に象徴となる木や建造物があれば、その街の記憶が蘇るかと思ひ、街ごとになにかシンボルを策定すると良いのかなと思ひました。
- ・1番は子供と老人が外に出なくなる、散歩や遊びに行きたくなる景観が理想と思っています。私が子供の頃はもっとお屋敷があつて個性的な家があつたり、緑や空き地があり遊ぶのが楽しかったです。今は緑も減り、ぎゅうぎゅうに家が建ち、家やマンションも同じような外観ばかりと感じます。区としても転入者を増やしたいので家をたくさん建てたいのは理解できますがせっかく子どもが増えても住みにくくなつては元も子もないと思ひます。
- ・人により景観づくりに関する意見は異なると思ひます。良いと思ひる人の多い景観を皆に知らせてみてはどうか。
- ・区民の景観理解と区民参加型イベントによる理解促進活動が必要だと思ひます。
- ・要の要素として挙げれば 調和であろう。色彩学的 配置 心地よさ 自然との共生。
- ・色んな規制があるようですが、実際建物のデザイン、色、構造等環境にマッチしていないものが多い。
- ・街に設置してある街灯、フェンスやガードレール等が同系色になると統一感が出て良いと思ひます。
- ・区が個人の建物について規制するのは必要ないと思ひます。ただし、真っ赤などの色は規制が必要と思ひます。
- ・「景観づくり」は単体テーマでは無く、区政・都政の都市政策の一環として取り組む課題。住民の健康や快適な居住性の継続を保ちながら、幸福感や豊かさを享受できる、多様性のある地域の持続可能性に関わるものと思ひます。
便利で自然や多様な文化にも根差した杉並区としてのスマートシティ・コンパクト化への取り組みと並行し、特に少子高齢化が加速するなかでも「暮らしたい街」として、内外の人々からも選ばれる街づくりに不可欠として認識し、官民一体となって推進すべきテーマと考えます。
- ・フェンスなどが高すぎると、小さな子供達が不審者にねらわれたり犯罪にまきこまれるので、見通しや風通しの良いこと。視力の弱いお年寄りや杉並在住の外国人の方にも、安心して暮らせる街並み。
- ・地域の歴史的建造物や歴史的景観を保全し活かした活動(保全の為の財政措置、啓発物の発行、モニタリング等)の措置が必要と思ひます。
- ・ビル屋上などの大きな広告は、設置前に近隣でアセスメントやアンケートを取つて欲しい。毎日見なければならぬものになってしまうため、見苦しいものは困る。
- ・杉並のような住宅エリアにおいては「安心して生活を送るに十分な環境である」という安心感を住民へ与えること、特に「清潔感」と「治安の良さが感じられること」のふたつが、景観という面では重要になると考えます。また建物の外観の調和・統一は景観向上のひとつの手段ですが、それよりも今の杉並は道路整備/区画整理を優先したほうが、景観の向上だけでなく車両交通の一極集中化対策にもなつてよいのではないと思ひます。今一度「杉並区は何のために景観づくりをするのか？」ということをしつかりと考えていただきたいです。景観を整えることが治安の向上につながることもあれば、地域の魅力を高めて他のエリアからの転入や訪問を促すなど、様々な効果が期待できるかと思ひますが、それぞれ景観づくりとしてのアプローチや着手すべき項目の優先順位が異なると思ひます。
- ・景観を楽しむための憩いのベンチを増やして欲しい。
- ・高円寺や阿佐ヶ谷は今の雑多な雰囲気の魅力でもあると感ずるので、あまり整えすぎると魅力が減少してしまうように思ひます。
- ・区が、防災や住民の交流促進の手段の一つとしての景観づくり施策に取り組まれることは、概ね賛成ですが、財政を考慮すると、あまりインフラに投入していただきたいくないというのが率直な意見です。
- ・下品な立て看板の規制。

【規制に関すること】

- ・住民の自由度は保証されるべきだが、ゼネコン企業などによるビジネスによる過度な緑地を少なくするような開発事業には規制をかけるべき。住民投票などなんらかのかたちで区民の意見が反映されるべきだと思ひます。

- ・ 建物の建造についても規制を行い、規制するからにはしっかり助成金の提供。地域の景観(緑地を保つ、自然回帰、人工物の規制等)を保ちながら、広いと都道などへの、騒音規制なども、自然も保つには必要であると思います。また、大型店舗などの出店を規制し、中小小売商店が生き生き商売がで切ような環境への回帰を望みます。さらに、商店街などの狭い道路には、時間規制による侵入の取り締まりを強化し、通行人への危険を避けることも必要です。あるいは、狭い道路は一方通行にする、あるいは、住人以外の車は侵入を禁止するなどの処置が望まれます。双方交通、自転車、歩行者。高齢者等への通行が危険極まりない時間帯があります。あくまでも弱者の目線での交通対策を望みます。車の渋滞は空気の浄化も犯します。
- ・ 風致地区内でさえも様々な建築規制が守られておらず、次第に込み入った密集住宅地になっている。最低敷地限度はせめて100平米とし、旗竿地の新規分譲は認めないなどの規制が必要である。
- ・ 公園以外に人がとどまる広場的な場所がなく、空間のゆとりのなさに拍車をかけていると思います。緑があつて少しの間座っていられる場所が用意されているとよい。

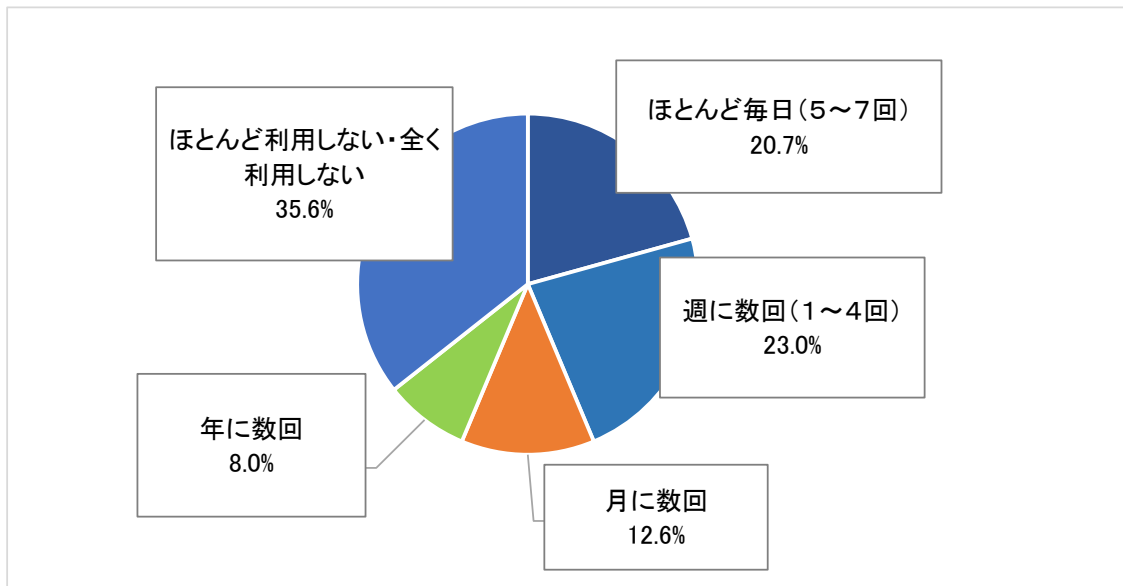
◇《自転車》について

問12 あなたは、普段、どのくらいの頻度で自転車を利用していますか。(○は1つだけ)

必須

n= 174

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
ほとんど毎日(5~7回)	36	20.7%	3	17	11	5
週に数回(1~4回)	40	23.0%	6	16	15	3
月に数回	22	12.6%	6	5	8	3
年に数回	14	8.0%	3	6	4	1
ほとんど利用しない・全く利用しない	62	35.6%	5	20	24	13
合 計	174	100%	23	64	62	25



問13 あなたのシェアサイクル※の利用経験と今後の利用の意向について、伺います。
 (○は1つだけ)また、「利用経験はあるが、今後は利用したくない」または「利用経験は
 なく、今後も利用したくない」に○を付けた場合は、理由をお書きください。

必須

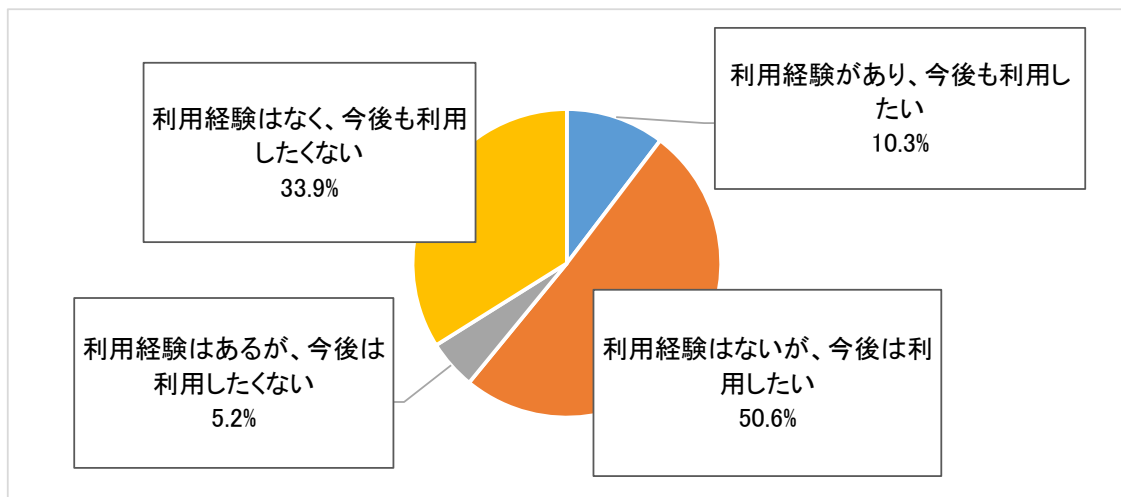
n= 174

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
利用経験があり、今後も利用したい	18	10.3%	4	9	4	1
利用経験はないが、今後は利用したい	88	50.6%	16	30	32	10
利用経験はあるが、今後は利用したくない	9	5.2%	1	5	2	1
利用経験はなく、今後も利用したくない	59	33.9%	2	20	24	13
合計	174	100%	23	64	62	25

※シェアサイクル：都市内に設置された複数のサイクルポート(専用の自転車駐車場)で、いつでもどこでも自転車を貸出・返却ができる交通システムのことです。

自転車は、スマートフォンアプリから予約をすると利用したいサイクルポートから簡単に借りることができます。

シェアサイクルは、レンタルサイクルとは異なり、自転車を借りた場所とは異なる場所で返却ができるため、区立施設から駅までの移動に使用するなど、移動手段の選択肢が拡充されます。



利用経験はあるが、今後は利用したくない

理由:

- ・ 使いたいときに最寄りに空き自転車がないと、結局使えなくて頼りにならない。
- ・ 自転車を持っているから。また、以前利用した際に、返す場所を探すのに苦労したことがあり、利便性に疑問がある。
- ・ 自転車を購入したため。
- ・ 食事の配達員が税金による自転車を使い商売をしている姿が他区では目立つ。また高い自転車を税金で賄うより、民間によるサービスで賄うべき。民間がやるサービスを自治体がなんでもやるのは税金の無駄遣いである。
- ・ お金がかかるから。
- ・ 他の移動手段を利用するため。

利用経験はなく、今後も利用したくない

理由:

- ・ 駅に近接し歩く事が健康法で、普段の活動に必要なが無い。
- ・ 自転車に乗れません。
- ・ 自転車は自分に合わせて位置や高さを調節してあるので、それを修正するのはレンタカーの座席の位置修正より面倒である。自分の自転車を所有しているので、借りる必要性が無い。
- ・ 自転車が埃で汚れているような感じがするので、衣類が汚れそう。
- ・ 他人が使った自転車は衛生的に難があるため。また基本的に自家用車で移動するので、自転車は使わない。
- ・ 自分の自転車があり、自転車利用が自宅から買い物する時に限定されているので、シェアサイクルは利用する必要がないため。
- ・ 高齢者のため、健康と安全性を考えてできれば自転車は減らしてほしい。
- ・ 予約方法・利用方法などで、制約はやむを得ないが、移動手段はあらかじめ想定しておりこんでいる。
- ・ だれが使っているかわからないし、危険だから。ヘルメットの装着もされていないから。
- ・ 自転車のマナーが悪い人が多く、歩道を歩いている時に、危ないと感じる時がある。自転車に乗りたくない。杉並区、全般的に歩道がせまいので、自転車が増える事＝歩行者の危険が増えるので、反対です。
- ・ シェアサイクルに関しての知識がないので、(料金、設置場所ふくめて)特に利用したいと思わない。
- ・ 乗りこなし、使いこなしに自信がない。
- ・ 若ければ断然利用したい。便利な活用術だと思います。以前自転車で骨折し、以後は乗っていません。現在は自転車を利用する事は体力的に無理になりました。
- ・ 利用可能な地域が限定的で、駅から離れているから。
- ・ 今は、健康のために歩くことを念頭に置いて生活しているため、自転車に乗らないという理由。自転車道の整備が危険な状況であることも理由の一つ。
- ・ 自分の自転車であれば自分自身の管理責任に因るから。
- ・ お金がかかる。
- ・ 事故が多発しそうなため。
- ・ よく街で見かけるサイクルポートの雑然さや無法感、ルールを無視した利用の仕方があり、それ自体が街の雰囲気損なう危惧がある。(山手線区内などオフィス主体の街ならまだし)
- ・ サイクリングロードや大きな公園など自転車で走行を楽しめそうな場所も近くにないため。
- ・ 移動は自宅からなので私自身の行動圏では使わないと思います。
- ・ 私自身は脚が不自由で自転車を利用できないため。ただ、一般的にはシェアサイクルはあった方がいいと思います。
- ・ 自転車道の整備が不足しており、事故等のリスクが自転車に乗ることにメリットを上回るた
- ・ 借りたら返すのが面倒くさい。
- ・ 利用したくないと言うよりは、生活においての利用ニーズがないという回答になります。基本歩くか、バスが充実しているので、利用機会がない状況です。
- ・ 自転車の性能が良くないから。
- ・ 登録等が手間に思う。

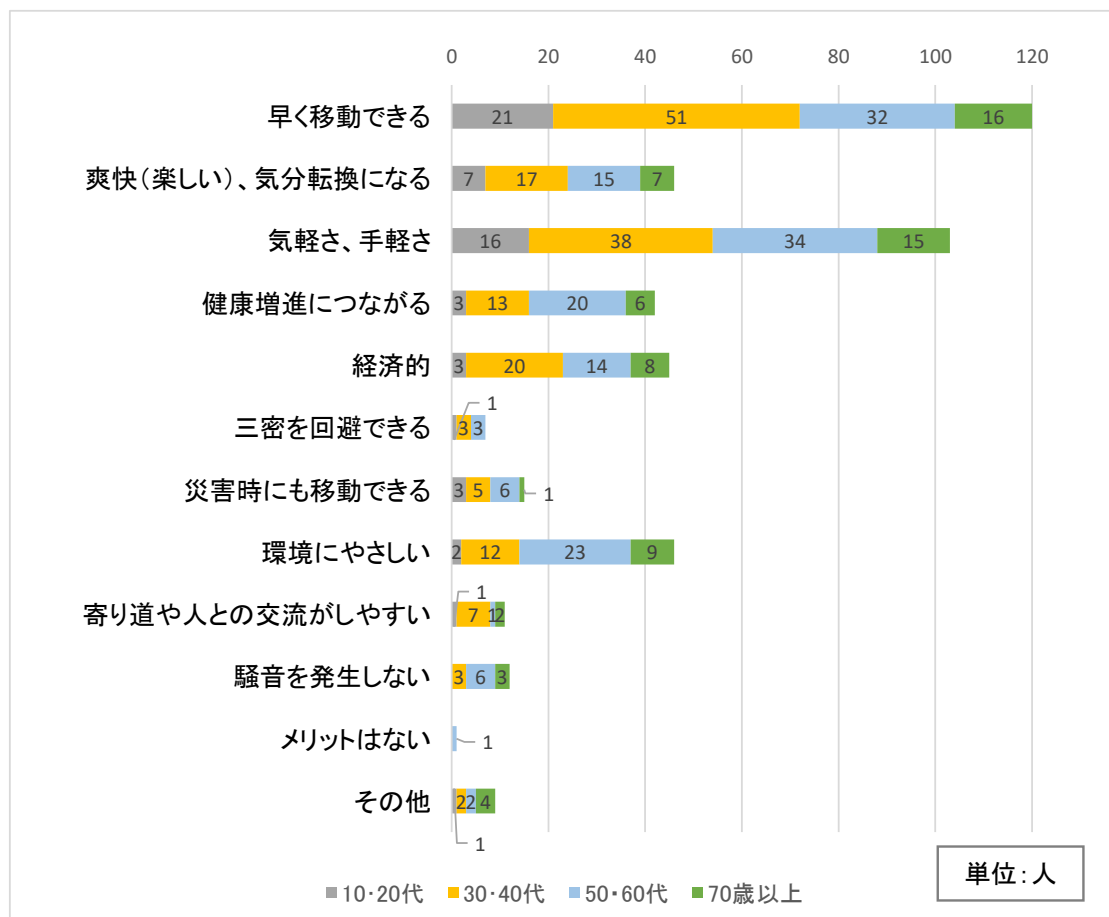
問14 あなたは自転車を利用するメリットは次のうちどれだと思いますか。(○は3つまで) 必須

n= 174

	全体	10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
早く移動できる	120 69.0%	21	51	32	16
爽快(楽しい)、気分転換になる	46 26.4%	7	17	15	7
気軽さ、手軽さ	103 59.2%	16	38	34	15
健康増進につながる	42 24.1%	3	13	20	6
経済的	45 25.9%	3	20	14	8
三密を回避できる	7 4.0%	1	3	3	0
災害時にも移動できる	15 8.6%	3	5	6	1
環境にやさしい	46 26.4%	2	12	23	9
寄り道や人との交流がしやすい	11 6.3%	1	7	1	2
騒音を発生しない	12 6.9%	0	3	6	3
メリットはない	1 0.6%	0	0	1	0
その他	9 5.2%	1	2	2	4

その他:

- ・小回りが利く。
- ・交通ルールを守って運転すれば健康増進につながるメリットはあると思います。
- ・毎回買い物の帰りは自転車に乗って持ち運びたいと思う。
- ・楽、楽しい。
- ・駐車場がないので、自転車に乗らざるを得ない。



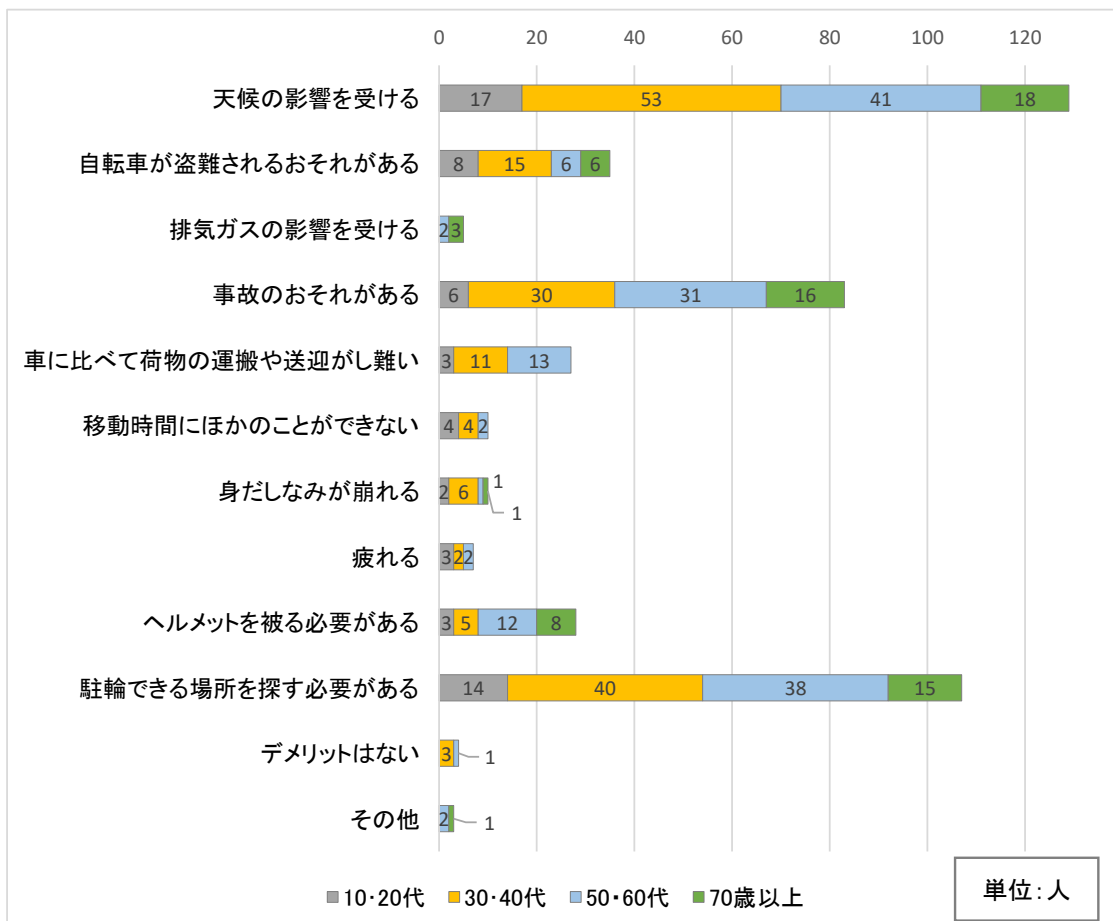
問15 あなたは自転車を利用するデメリットは次のうちどれだと思いますか。(○は3つまで)
必須

n= 174

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
天候の影響を受ける	129	74.1%	17	53	41	18
自転車が盗難されるおそれがある	35	20.1%	8	15	6	6
排気ガスの影響を受ける	5	2.9%	0	0	2	3
事故のおそれがある	83	47.7%	6	30	31	16
車に比べて荷物の運搬や送迎がし難い	27	15.5%	3	11	13	0
移動時間にほかのことができない	10	5.7%	4	4	2	0
身だしなみが崩れる	10	5.7%	2	6	1	1
疲れる	7	4.0%	3	2	2	0
ヘルメットを被る必要がある	28	16.1%	3	5	12	8
駐輪できる場所を探す必要がある	107	61.5%	14	40	38	15
デメリットはない	4	2.3%	0	3	1	0
その他	3	1.7%	0	0	2	1

その他:

- ・交通ルールがわかりにくい。周知徹底されていない。
- ・坂道の乗車には ギア、電動自転車が欲しくなってしまう。
- ・服装が制限される。

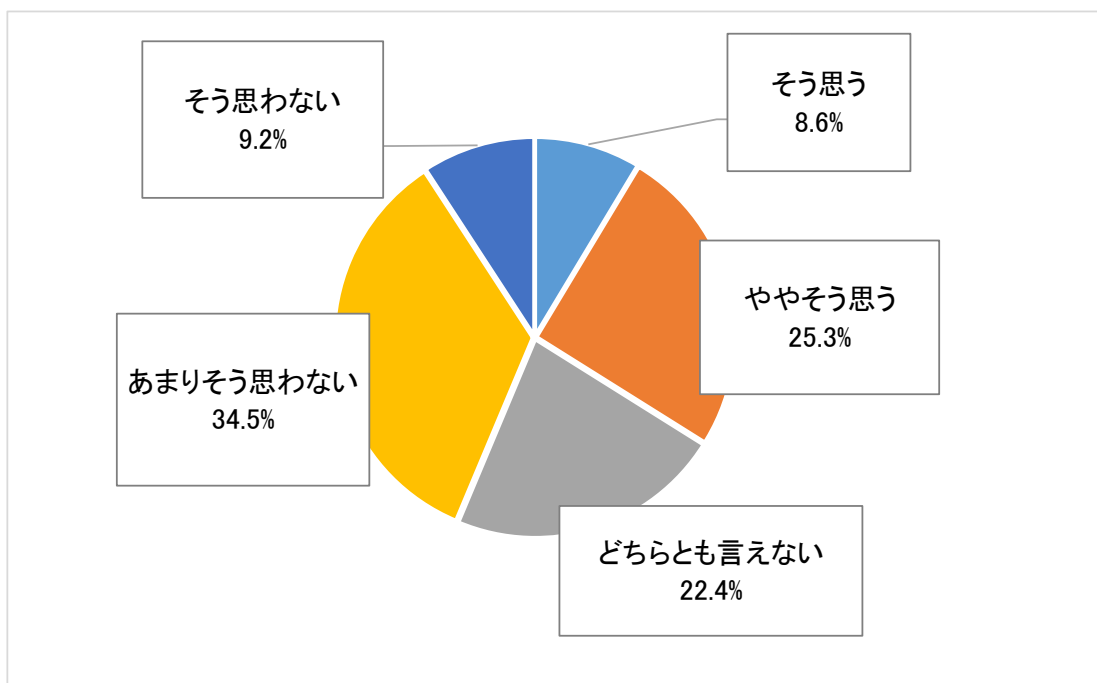


問16 杉並区は、自転車に乗りやすいまちだと思いますか。(○は1つだけ)

必須

n= 174

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
	人数	割合				
そう思う	15	8.6%	3	3	6	3
ややそう思う	44	25.3%	9	17	12	6
どちらとも言えない	39	22.4%	4	15	14	6
あまりそう思わない	60	34.5%	5	22	25	8
そう思わない	16	9.2%	2	7	5	2
合計	174	100%	23	64	62	25



問17 (問12で自転車を利用している」と回答した方に)

あなたが、普段、自転車を利用する目的は何ですか。(〇は3つまで)また、「通勤・通学(駅利用)」を選択した場合には、主に利用する駅名(自宅最寄り)を記入してください。

n= 112

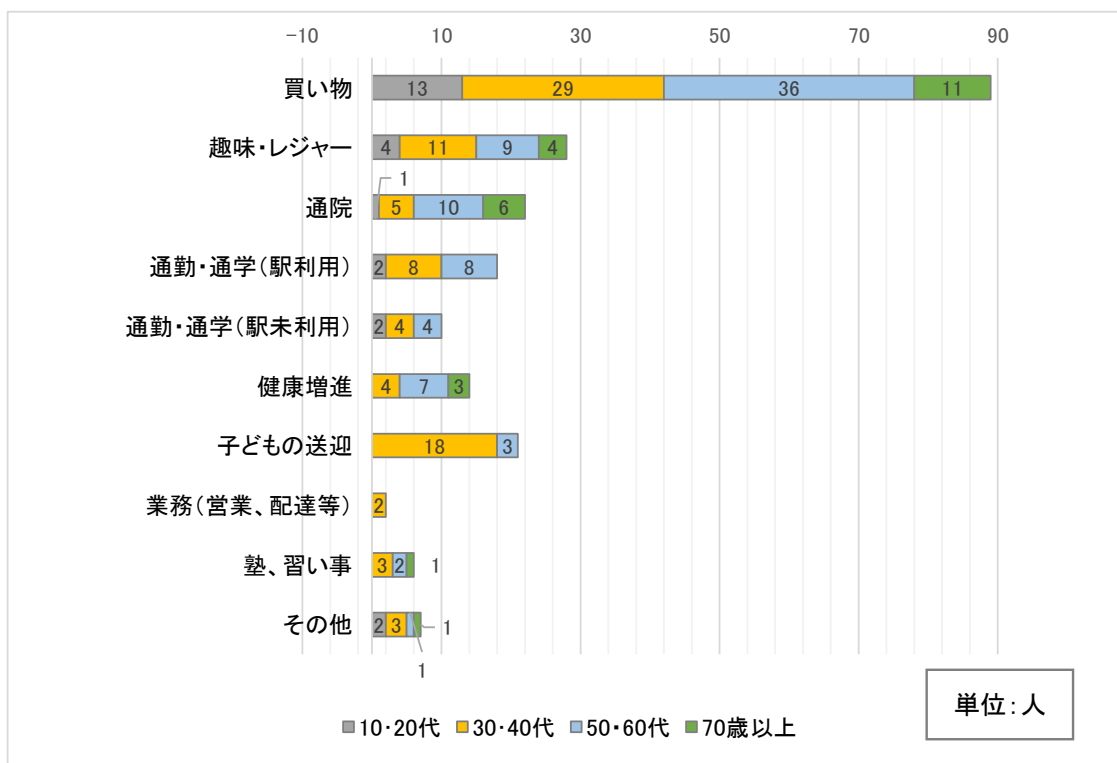
	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
買い物	89	79.5%	13	29	36	11
趣味・レジャー	28	25.0%	4	11	9	4
通院	22	19.6%	1	5	10	6
通勤・通学(駅利用)	18	16.1%	2	8	8	0
通勤・通学(駅未利用)	10	8.9%	2	4	4	0
健康増進	14	12.5%	0	4	7	3
子どもの送迎	21	18.8%	0	18	3	0
業務(営業、配達等)	2	1.8%	0	2	0	0
塾、習い事	6	5.4%	0	3	2	1
その他	7	6.3%	2	3	1	1

その他:

- ・外食、日常の用足し。
- ・サイクリング。遊びに出かける。
- ・公園などで野球をするときに使う。
- ・スポーツジムに行くため。
- ・区民センターでの集会への参加や、駅までの移動。

主に利用する駅名(自宅最寄り) :

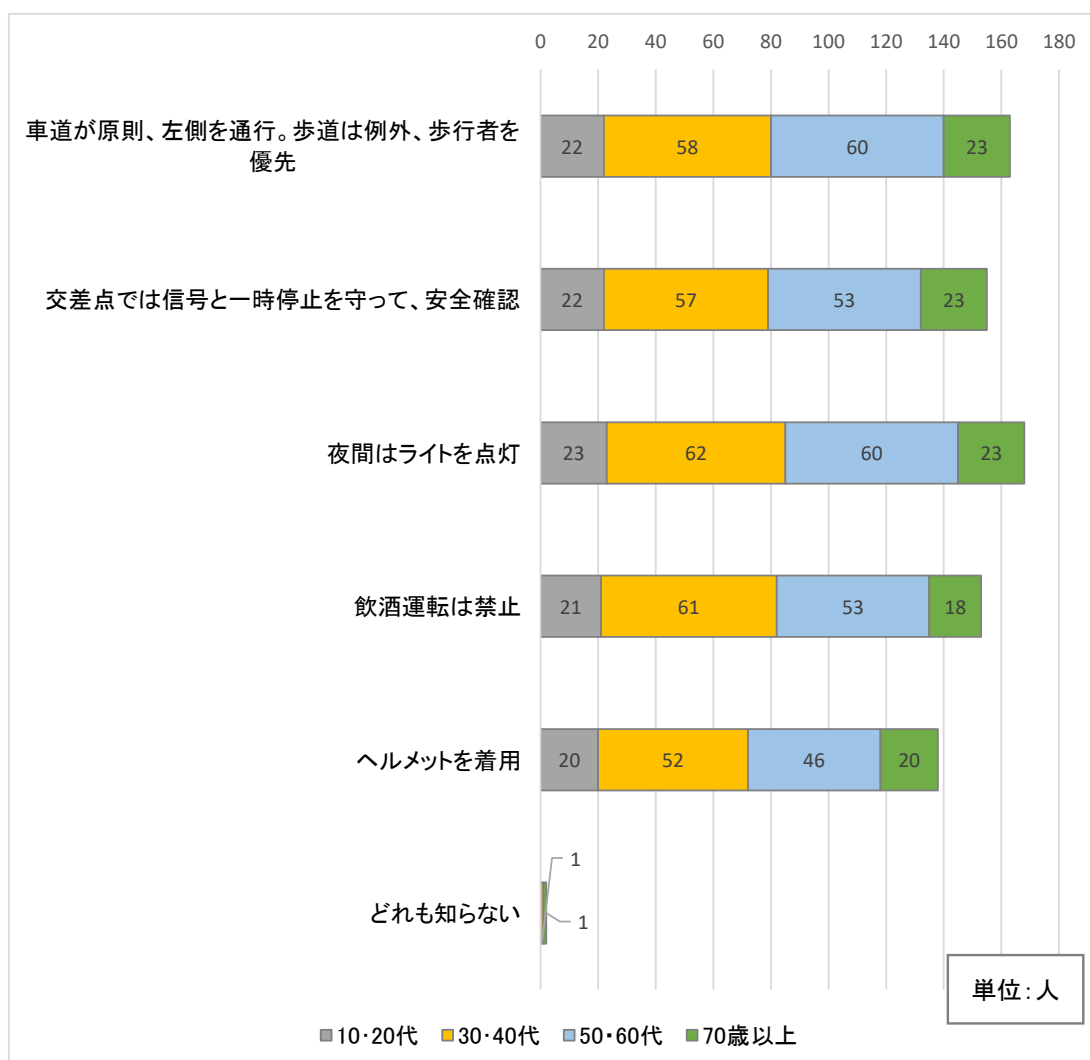
荻窪駅、高円寺駅、永福町、浜田山駅、南阿佐ヶ谷、新高円寺駅、桜上水、高井戸駅、久我山駅、笹塚駅、区内の駅は利用していない



問18 自転車に乗るときの基本ルールである「自転車安全利用五則」が下記のとおり定められています。あなたはこれらのルールを知っていますか。(知っているもの全てに○)
必須

n= 174

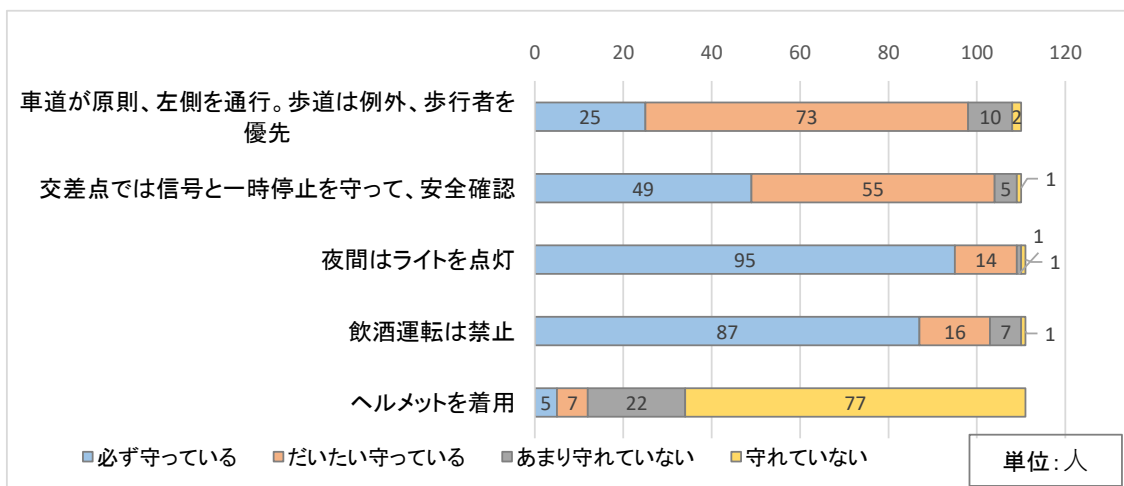
	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
	人数	割合				
車道が原則、左側を通行。歩道は例外、歩行者を優先	163	93.7%	22	58	60	23
交差点では信号と一時停止を守って、安全確認	155	89.1%	22	57	53	23
夜間はライトを点灯	168	96.6%	23	62	60	23
飲酒運転は禁止	153	87.9%	21	61	53	18
ヘルメットを着用	138	79.3%	20	52	46	20
どれも知らない	2	1.1%	0	1	0	1



問18-1(問12で「自転車を利用している」と回答した方に)
 あなたは問18の「自転車安全利用五則」をどの程度守っていますか。
 (各項目に○は1つだけ)

n= 112

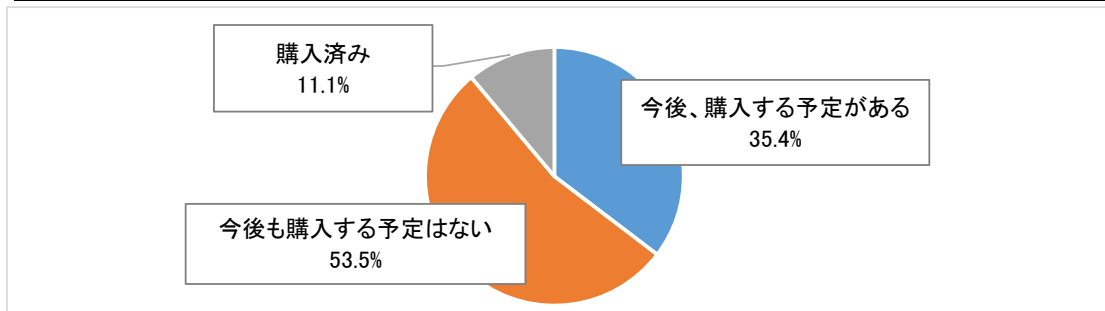
		必ず 守って いる	だいた い守っ ている	あまり 守れて いない	守れて いない
車道が原則、左側を通行。歩道は例外、 歩行者を優先 (n=110)	人数	25	73	10	2
	割合	22.7%	66.4%	9.1%	1.8%
交差点では信号と一時停止を守って、安 全確認 (n=110)	人数	49	55	5	1
	割合	44.5%	50.0%	4.5%	0.9%
夜間はライトを点灯 (n=111)	人数	95	14	1	1
	割合	85.6%	12.6%	0.9%	0.9%
飲酒運転は禁止 (n=111)	人数	87	16	7	1
	割合	78.4%	14.4%	6.3%	0.9%
ヘルメットを着用 (n=111)	人数	5	7	22	77
	割合	4.5%	6.3%	19.8%	69.4%



問18-2 (問18-1の「ヘルメットを着用」で、「あまり守れていない」または「守れていない」と回答した方に)
 あなたは今後ヘルメットを購入する予定はありますか。(○は1つだけ)

n= 99

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
今後、購入する予定がある	35	35.4%	6	10	14	5
今後も購入する予定はない	53	53.5%	10	26	13	4
購入済み	11	11.1%	1	3	5	2
合計	99	100%	17	39	32	11

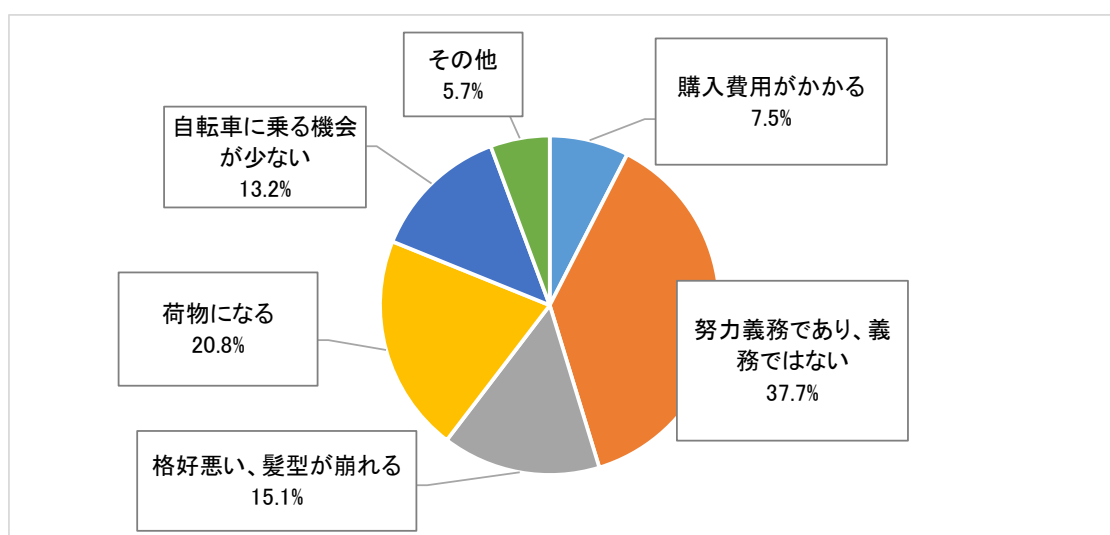


「今後も購入する予定はない」を回答した場合は、その理由(購入予定がない)は何ですか。(〇は1つだけ)

n= 53

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
購入費用がかかる	4	7.5%	0	2	1	1
努力義務であり、義務ではない	20	37.7%	4	10	5	1
格好悪い、髪型が崩れる	8	15.1%	1	5	1	1
荷物になる	11	20.8%	1	5	4	1
自転車に乗る機会が少ない	7	13.2%	2	3	2	0
その他	3	5.7%	2	1	0	0
合 計	53	100%	10	26	13	4

その他:
 ・極度のめんどくさがりだから。
 ・着用していない人がほとんどだから。
 ・必要がないから。



【購入済みだが着用しない理由】

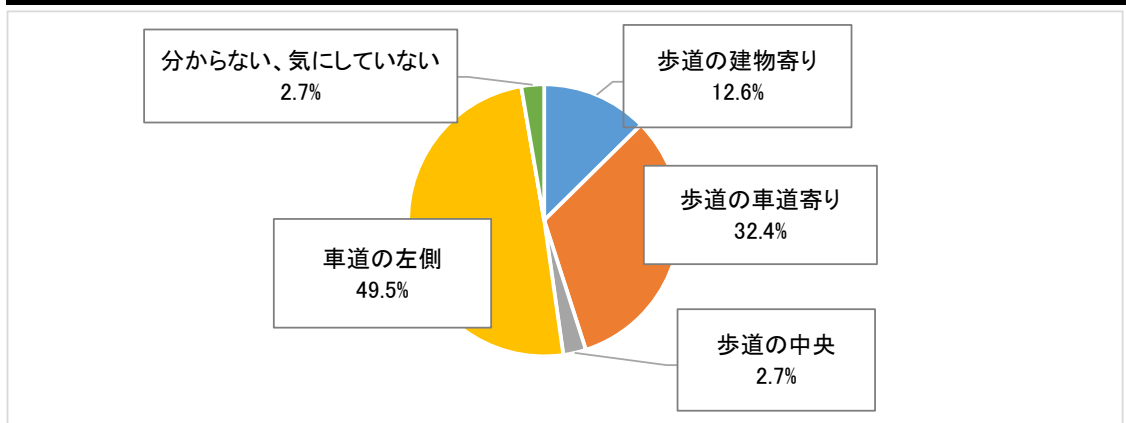
・近距離の使用のみだから。
 ・面倒、ヘアスタイルが崩れる。
 ・自転車に乗ろうと思った瞬間に手元にない。
 ・頭皮が蒸れるから。
 ・ヘルメットを持ち運ぶのが大変な為。
 ・普段は近所で短時間しか走らないから。幹線道路や慣れない街を走る時はヘルメットを着用する。
 ・近所に行くだけの時は着用しない。
 ・購入したばかり。

問19 (問12で「自転車を利用している」と回答した方に)
 あなたは、杉並区内で自転車を利用するとき、主に道路のどの場所を通行していますか。歩道の有無それぞれの場合についてお答えください。
 (「歩道がある道路の場合」、「歩道がない道路の場合」、それぞれ○は1つだけ)

【歩道がある道路の場合】

n= 111

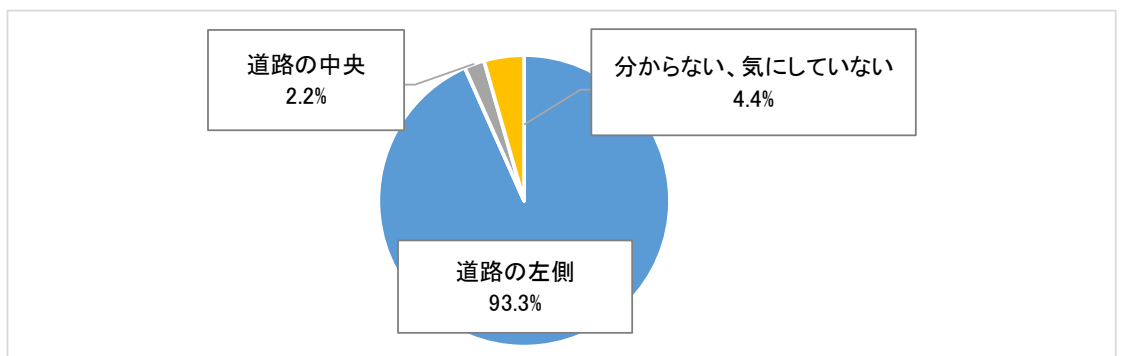
	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
歩道の建物寄り	14	12.6%	1	4	9	0
歩道の車道寄り	36	32.4%	7	12	10	7
歩道の中央	3	2.7%	0	0	2	1
車道の左側	55	49.5%	9	26	17	3
車道の右側	0	0.0%	0	0	0	0
分からない、気にしていない	3	2.7%	1	2	0	0
合 計	111	100%	18	44	38	11



【歩道がない道路の場合】

n= 90

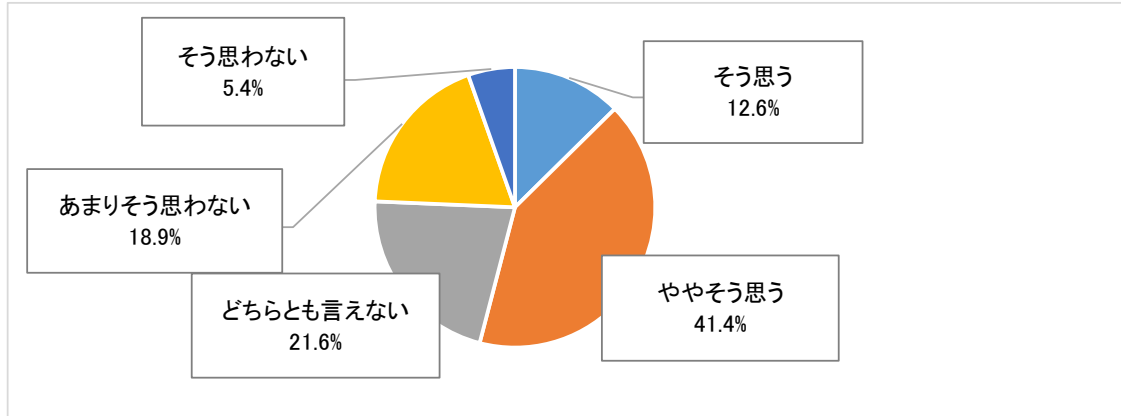
	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
道路の左側	84	93.3%	10	36	30	8
道路の右側	0	0.0%	0	0	0	0
道路の中央	2	2.2%	0	1	1	0
分からない、気にしていない	4	4.4%	1	3	0	0
合 計	90	100%	11	40	31	8



問20 (問12で「自転車を利用している」と回答した方に)
 あなたが杉並区内を自転車で通行しているときに、自動車の運転手はあなたに配慮して運転していると思いますか。(○は1つ)

n= 111

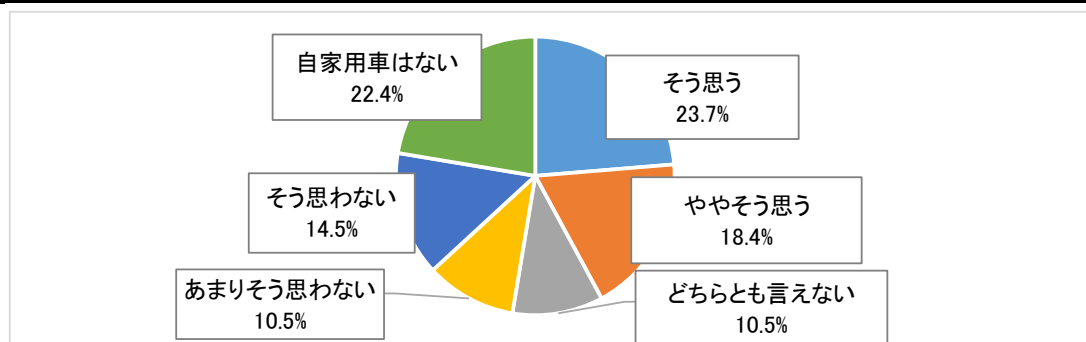
	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
そう思う	14	12.6%	3	3	7	1
ややそう思う	46	41.4%	5	18	16	7
どちらとも言えない	24	21.6%	4	15	3	2
あまりそう思わない	21	18.9%	6	5	8	2
そう思わない	6	5.4%	0	2	4	0
合 計	111	100%	18	43	38	12



問21 (問12で「自転車を利用している」と回答した方に)
 現在、あなたは、近距離(5km未満)の移動において、自家用車に頼り過ぎないで、自転車を利用していると思いますか。(○は1つだけ)
 参考:南阿佐ヶ谷から新宿まで6km程度

n= 76

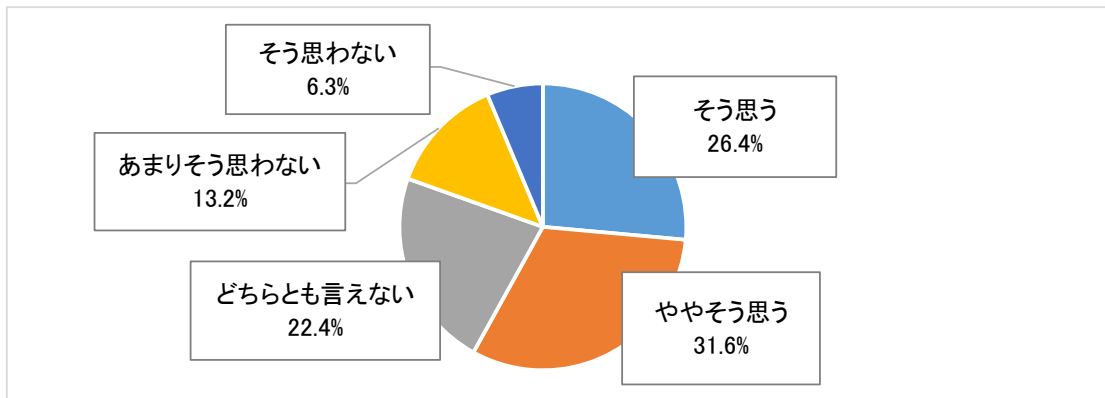
	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
そう思う	18	23.7%	2	11	3	2
ややそう思う	14	18.4%	1	5	5	3
どちらとも言えない	8	10.5%	0	1	5	2
あまりそう思わない	8	10.5%	1	2	5	0
そう思わない	11	14.5%	4	5	2	0
自家用車はない	17	22.4%	4	7	4	2
合 計	76	100%	12	31	24	9



問22 あなたは、これからの杉並区のまちづくりにおいて、自転車の活用を推進する必要があると思いますか。(○は1つだけ) 必須

n= 174

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
そう思う	46	26.4%	5	21	12	8
ややそう思う	55	31.6%	8	15	26	6
どちらとも言えない	39	22.4%	6	14	11	8
あまりそう思わない	23	13.2%	2	10	8	3
そう思わない	11	6.3%	2	4	5	0
合 計	174	100%	23	64	62	25



問23 区が自転車の活用を推進するに当たって、ご意見やご要望があれば、自由に記入してください。

【自転車のルールやマナーに関すること】

- ・川沿いの遊歩道への自転車乗り入れを規制してほしい。
- ・狭い道、特に駅近くの商店街の通りは土日人が多いので、自転車は手押しか、禁止にしてほしい。近所の高齢者がけがをしました。
- ・現在の、おぎなりの自転車専用道路は恐ろしくて、車道を通りたくありません。そこで自転車利用を私はやめたのです。歩道は、歩行者優先であるので、自転車走行は言語道断、きちんと分離された自転車道が必要。ヨーロッパでは、車道、馬道、自転車道、歩道と分離されて、安全である。見習うところはしっかり見習い、車の利用を減らし自然環境を保つことが喫緊の課題です。山手通添の広い歩道は自転車と歩行者が両用できる。
- ・現状自転車利用の方のほとんどは歩道を走り、人混みでも自転車を降りずにベルを鳴らして歩行者に道を開けさせたり、すり抜けようと危ない運転をしています。しっかりとした自転車用レーンが必要だと思います。駐輪場やサイクルスタンドを設置している店舗もあまり見かけないので、自転車利用が増えても置き場所に困りそうです。狭い歩道でゆっくり歩く老人が増えていくなか、自転車を推進して大丈夫でしょうか。
- ・自転車用に整備された道路が少ないのと、自転車専用レーンがあっても車道に無理やり作ったものだから細くて、怖い。歩道との段差で転ぶ危険もあり、車に轢かれるのではないかという恐怖心で自転車に乗るのをためらってしまう。車からしても邪魔だし、轢いてしまわないか怖い。また歩道を歩いているとき自転車に乗っている人に邪魔、どいてと言われたことがあるし、スピードを出していると怖い。広い自転車専用レーンを作って欲しい。
- ・自転車を増やす必要は特に感じていません。自転車が増えるには交通量が多く道幅が狭い場所も多いので今以上に増やす必要はないかと思えます。活用を推進したいのであれば道路の整備が必要かだと思います。
- ・自動車、歩行者、自転車を安全に区分できないのに形だけ区分するのは非常に危険きわまりない。免許のない自転車はほとんど後方確認しないし、予測不能な動きをする。離隔を確保できない状態で車道を走らせるとドライバーとして大きく車間を取らざるを得ない。逆に自転車側は歩行者・路駐車を避ける回避スペースがなく非常に危険を感じる。現状の活用状況では自転車が交通事故の被害者だけでなく歩行者に対する加害者となる。
- ・歩道を歩いていると、自転車が後ろから勢いよく迫り走りさります。自転車、歩行者、ベビーカー、車椅子等、歩道をどのように利用したら良いのか、明示があると助かります。また、横断歩道も自動車は止まらずです。自転車の活用の為には、同じ道路を利用するルールをそれぞれしっかり把握して、事故を防ぐ対策もしっかり準備し、区民が理解する上で、自転車の活用が円滑にいくのではないかと思います。専用レーンもあると良いです。
- ・私は難聴になってきて、周りの音の把握がしづらく、狭い通路で後ろからの自転車走行に気がつきません。自転車専用通路があればどんなに安心出来る事かと思っています。
- ・私は、歩行者もしくは車のドライバーの立場が多いのですがどちらからも自転車で危険な運転をされている方が多いです。無灯火、信号無視、(屋外禁煙エリアで)喫煙しながら運転、自転車に跨がったまま都合の良いとこだけ歩行者として横断歩道を渡る、商店街を移動する等。区で自転車を推進するならそうした違反を厳しく取り締まって頂きたいです。
- ・青梅街道沿いを歩いていると何度も脇道から自転車が飛び出してきてぶつかりそうになっているし、環七の信号を渡っていた時に車は赤信号で止まっていますが自転車は止まらず横断歩道に突っ込んで来てはねられそうになったこともある。自転車は良いが乗る人の運転が危険だと事故につながる。
- ・自転車活用を推進するならば、狭い道路に危ない自転車レーンを作るのではなく、道路の拡張をしてほしい。さらに、無料の駐輪場を駅周辺に整備してほしい。
- ・杉並区は南北方向への電車が少ないため、自転車の活用促進自体は賛同します。しかし、私の地域ではルールを守らずに細い歩道を猛スピードで走行する自転車が非常に危険です。現状のまま自転車ユーザーが増えれば、歩行者が歩道を歩けなくなる恐れがあります。まずは自転車道の拡張など安全を高める取り組みから進めたいです。
- ・交差点での安全確認不足、右側通行、複数人での並進、夜間のライト不点灯をよく見かけます。
- ・とても自転車の利用が多く、同時にマナーの悪さが気になります。特に、子供を乗せた電動自転車のながらスマホやスピードの出し過ぎは他の自転車に比べて車体が大きい分、恐怖を感じます。幼稚園や保育園、小学校などを利用したり、オンラインを活用して講習を行い、受けた人でないと自転車での送迎が出来ないや、公営の自転車置き場を利用することができないなどしてマナーの向上を促していただきたいです。

- ・ここ数年で自転車専用レーンが増えているのはとても良いことだと思っています。ただ、全般的には、自転車のマナーは低下しているようにも思います。特にスマホを見ながら、イヤフォンを付けながら全速力で走る自転車は、本当に危なく怖いです。自転車の活用推進にはまったく異論はありませんが、安全を最優先に、という意識を持つような活動も併せて進めていただければ嬉しいです。
- ・自分が自転車に乗る時は自動車のドライバーに配慮して走行しているが、逆に自動車を運転しているとき、車道を走行している自転車にヒヤッとする瞬間がとても多い(もちろん、最大限に注意して運転している)。自動車の運転免許を持っていない自転車利用者は、交通ルールを理解していなかったり、事故に対する危険の認識や運転マナーに対する認識が甘いため、自転車の活用を推進する前に自転車の利用者にマナーを徹底させてほしい。
- ・自転車の推進自体は賛成です。自動車や公共機関の混雑軽減に繋がりますし、自転車は運動にもなるし、街を走ることで商店街などへの接点も増えるかと思います。ですが、その気軽さで安全への意識が低い人も見受けられます。とくに私もですがママチャリの方や仕事で使うかたはスピードを出しがちなのでそういった人への注意喚起も必要かと思っています。
- ・線路間を繋ぐ手段として有効なので使いやすく改善してほしい。
- ・子供を前後に乗せられる電動自転車利用者に、自転車のルールを徹底させること、および当該自転車の総重量や初速の速さなどの危険認識を徹底させること。
- ・自転車の活用を区が推進していることを知らない。それ以前に、自転車の交通ルールを守らせる必要がある。このまま活用すると交通ルールを知らない区民が蔓延してしまう。毎日のように遭遇する例。①自転車が歩道の真中を走行し、よける羽目になる。(3条件に該当しない成人等)②母と子が並んで歩道を走行し、ベルをならして歩行者をどけようとする。③確信犯の信号無視(車が来ないと赤でも停止せず、青信号の歩行者が危険)
- ・家族で参加できるような自転車を活用するイベントの開催を積極的に行ってほしい。
- ・規則などを学校や看板等で定期的に区民に知らせる方が良いと思います。
- ・広報誌等でのアピール。

【駐輪場に関すること】

- ・駐輪場の十分なスペースはある程度確保されていると思うので、特に意見はないです。
- ・自転車置き場は増えていてありがたいです。店先に気軽に置けるとうれしいです。自転車置き場に置く必要がありますが、お店ごとに置けるなら、置きながら移動もできてお店をもっと利用しやすくなります。
- ・駐輪場が多くあり、助かっています。駐輪場の管理者とのやり取りも楽しいですが、電子マネーでの支払いも可能になると有難いです。管理者のお仕事は取らないでください。
- ・駅前や大型商業施設、スーパーなどの駐輪場が不足していると感じます。また、子ども乗せ自転車専用の置き場を作ってください駐輪場も増えてきており助かっていますが、まだまだ足りないように思います。中杉通りは道路を通りたくても路上駐車が多いので、歩道を通らざるを得ないことが多いです。歩道も利用者が多いので、自転車の居場所がないなと感じます。
 - ・有料駐車場しかなく、台数も限られているので少しの間停めておきたいときに困る。2時間以上は有料だし、商業施設も駐輪場がない店が多い。
- ・行きたいお店が商店街内にあると、お店の前などに駐輪できないので、少し遠くの駐輪スペースに止めて歩くことが不便だなと感じています。(車も同じかもしれませんが)
- ・スーパーの営業許可を出す時は駐輪場の設置を義務付けて頂けると良いと思います。
- ・私が住んでいる賃貸アパートでは駐輪場がないため、現在自転車を使っていませんが、遠いところに歩いていく場合、時間もかかり、民間のシェアサイクルを使ってみようかなと思っていたところでした。ただ、今はとても気候が暑く、自転車では日傘もさせないので、保留になっています。杉並区は住宅街の道が極端に狭い印象ですので、自転車の活用促進は有意義だと思います。
- ・駅周辺や公共施設など、専用の駐輪場があり且つ利用を希望する時間帯に空きがあれば問題ないのですが、そうでない場合(特に帰宅や買い物のピーク時など)は、一時的に目的地前の歩道の端などについて止めてしまいます。混雑が起こるのは一日の特定の時間に限られますし、駐輪場自体を増やすというのはそう簡単ではないと思いますので、何か仕組みでこのあたりを改善できたらうれしいです。
- ・大きな駐輪場は景観を損ねると思います。シェアサイクルの設置は、空間的余裕がある場所に限った方が良いと思います。また、利用しない人の通行の邪魔にならないよう設置することが大事だと思います。
- ・自転車は、経済的にも手軽に利用できるとは思いますが、よく目にするのはJR荻窪駅に通行できないくらい駐輪しているときがあります。もしそんなときに災害が起きたら被害者が多数でるのではとったりします。雨の日の通りはすっきり感があります。

- ・子育て世代の大きな自転車(子供を乗せるプロテクター付きの自転車)は専用のタグなどを発行し有期で駐輪場代は無料として欲しい。
- ・こどもが小さい時は自転車を押して駐輪場の2階へ行く事ができなかつたり、駅から離れた駐輪場が不便で実質は使えませんでした。
- ・家庭環境によってライフスタイルなども様々あるので、自転車の活用を推進するのは良いけれど、自転車ばかり推進し過ぎるのは…?と思うところもあります。推進するにあたり、もう少しわかり易く駐輪場がわかるような目印を増やしていただきたいです。土地が無い中で駐輪場を増やすのは中々難しいのかなと思いつつも、民間のスペースを上手く活用するなどの取組を検討していくのも良いのでは?とも思っています。
- ・本当に自転車を所有したい人ができない状況です。賃貸物件に駐輪場がないなど、多くの制限があります。区が運営する無償の駐輪場を多く設置することで利用人口が増えると思います。そのためには誰でも利用出来る訳ではなく、どんな理由で、どのくらいの期間利用するかといった書類審査も必要と思います。
- ・公共施設での設置台数を増やして欲しい。
- ・最近スーパーの前に有料の駐輪場が増えてきて、放置自転車の防止になっていると感じます。ですが、自転車をロックする整備がされると止められる自転車の数が少なくなるため、駐車スペースが狭いお店だと買い物をしたくてもできない人が出てしまうという課題もあるため、お店の規模感や立地に合わせて十分な駐輪場を設けることが必要だと感じています。
- ・路上駐輪をもっと認めても良いと思う。

【自転車ヘルメットに関すること】

- ・ヘルメットの貸し出しもあればいいと思います。
- ・自転車の推進をするのはいいが、とにかく事故防止について意欲的に取り組んでもらいたい。例えば、「ヘルメットを着けることは当たり前」という考えを、子ども、大人、お年寄り、すべての年代に当たりの考えだと思ってもらいたい。
- ・ヘルメットを努力義務ではなく必須とした方が良くと思うが、職場や学校にヘルメットを持参しなければならないのが困る。特に、保育園に自転車送迎をしている方は、親や子供の方で2~3個職場に持参されているのではないかと。高額なヘルメットを駐輪場に置いていくと盗難にあうし、安いヘルメットだと頭を守れるのか心配。コンパクトなヘルメットを開発してほしい。区の駐輪場にヘルメット置場と屋根をつけてほしい。
- ・歩道走行の際に、歩行者優先とスピードの制限(すぐに止まれるスピードを厳守)を守ってほしいです。ヘルメットの着用を義務化すべきです。
- ・あったらうれしいエリア、自転車が通ってほしくないエリアの見きわめをしっかりと上で、便利に活用できたらいいと思います。利用しない人にとって放置自転車はとても迷惑に感じるので、駐輪場をしっかりと確保してほしいです。
- ・保険の面も自動車に比べると不十分ですし、区が自転車の活用を推進するのであれば、事故の防止や保険加入の促進もするべきだと考えます。
- ・バッテリーの劣化に伴う、バッテリー単体購入が高いです。子育て世代には厳しい出費かと思えます。

【方向性について】

- ・テレビ番組でも取り上げられていたが、自転車ユーザーが多いのに対し街が自転車向きになっていない。自転車で走る時、車も歩行者も多いため肩身が狭い思いになる。
- ・景観や安全、積極的な健康増進のためなど目的を明確にしぼり、自転車の活用がよい結果になる場所を限定して進めるのはいかがでしょう。
- ・駐輪場が少なく、自転車専用レーンもないので推進しない方がいいと思います。
- ・歩道が全般的に狭い杉並区で自転車の活用は反対です。歩行者が巻き込まれる事故が増加し、危険。

【シェアサイクルとキックボードについて】

- ・格安、時短でのレンタサイクル活用
- ・シェアサイクルに子どもを乗せられるタイプも置いて欲しい。シェアサイクルにヘルメットをセットして欲しい。
- ・シェアサイクルの大きな問題点は、①借りたいときに自転車が全て貸し出されていたら利用できないこと、②自転車を返却したいときに自転車置き場に空きがなければ返却できないことです。自転車の貸出・返却が可能かどうか、シェアポートに行ってみなければわからず、その時の運任せなことです。

- ・今でさえ放置自転車があふれ、歩道を自転車が通って歩行中、接触しそうになる。今後自転車の利用が増えれば、更に増える。自転車の活用を推進するなら駐輪場の設置、自転車通行空間の整備、マナーの啓発等、準備を整えてから行ってほしい。シェアサイクルを区が推進するなら利用者数の見込みやどのような利用を想定しているか等公表してほしい。民間にシェアサイクル事業を委託するなら、その決定の経緯の説明等を望む。
- ・他の区との相互乗り入れができる、シェアサイクルを導入してほしい。
シェアサイクルステーションが、住宅地の中、例えば図書館や区民センターなどにもあれば、駅から離れたところに住む人も、夜帰りが遅くなくても自転車で帰宅ができ、安心だと思う。
- ・レンタサイクル(子供を乗せられるもの)を安価に導入して欲しい。
- ・支援金の影響もあり、各社バラバラにスタートしているシェアサイクル事業を統合もしくは連動させる。
それによりステーションの数や自転車の台数を増やすことが利便性の向上になると思う。
電動キックボードはシェアサイクル普及の起爆剤にはなると思うが、正直自転車の方が便利なので段々と減らしても良いのではないかな？
- ・最近動力付きのキックボードの様なスピードの出る車が歩道を走っていて危険だと思いました。車道を走らないと歩行者に被害が及びます。規制は現在ナンの様ですが事故が起こらないうちに善処願います。
- ・キックボードの普及も促進してほしいです。安全対策の徹底がまずは大事かと思います。
- ・自転車向けの施策に加えて、MaaS※を推進して頂けると無免許の人も移動が楽でありがたい。
※MaaS(マース)：【Mobility as a Service】の略。ICT活用による移動をスムーズにつなぐ新たな「移動」の概念又は様々な移動サービスを1つに統合させた新たなモビリティサービス。

令和5年度第1回
杉並区区政モニターアンケート
集計結果報告書

登録印刷物番号

05-0038(1)

令和5年10月発行

編集・発行

杉並区総務部区政相談課

〒166-8570

杉並区阿佐谷南1-15-1

☆杉並区のホームページでご覧になれます。

<https://www.city.suginami.tokyo.jp/kusei/koho/kocho/1012817.html>